# 平成27年度 施策の成果 (各課・係別 職務目標実施・達成状況)

# 掲載部局一覧(以下の順に掲載)

町長部局 総務課、企画環境課、自治創生室、税務課、町民生活課、保健福祉課 農政課、国営農地再編推進室、商工観光課、建設課、上下水道課

選挙管理委員会 (総務課に掲載)

議会事務局

出納室

農業委員会

教育委員会学校教育課、町民学習課、学校給食センター、幼児センター

#### 課•係名:総務課総務係/選挙管理委員会

#### 責任者:課長 高瀬達矢 担当係長:係長 佐藤英征

						担当係長	てごか文	佐藤安	:111
区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る		<b>成状況</b>
				B 総合計画	八未 指标		担当者	9月	3月
A	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・決裁権限の移譲(財政係との協議)	2-(1)-⑤	・業務の迅速と責任の明確化	H28年3月	高瀬	В	Α
業務	2	職員の健康管理 【必須項目】	・職員健康診断の受診勧奨	4-(4)-(5)	・健康保持⇒勤務能率の向上	H28年3月	高瀬	В	Α
改善	3	機動的な業務分担	・防災、選挙への一体的対応	4-(3)-1	<ul><li>・業務対応の迅速化</li><li>・業務量平準化</li></ul>	H28年3月	高瀬	В	Α
	1	特別職秘書業務、総合調整	·調整手配、町長車運行管理、来客対応 ·交際費管理→(高瀬)	18-①	・スピーディーな政務執行ときめ細か な応対	H28年3月	佐藤	В	Α
	2	消防組合の運営フォロー、 消防救急力の充実	・自賄い方式解消に向けた取組み支援 ・10年プランの具体化	17-3	•消防防災力強化	H28年3月	高瀬	В	Α
	3	人事評価制度の樹立	・人事評価方法の検討 ・要綱等の制定	19-2	・組織力強化 ・業務対応力強化	H28年3月	高瀬	В	Α
B 施	4	人材育成(職員研修)、 人材活用·登用	<ul><li>・研修計画の策定、自主研修対応</li><li>・新人研修、職場内研修の充実</li><li>・職員の採用</li></ul>	19-2	・職員能力の向上 ・組織力強化 ・業務対応力強化	H28年3月	佐藤	В	А
策	5	選挙管理事務の確実な遂行	<ul><li>・選挙管理委員会運営</li><li>・町議、知事・道議選挙の執行</li></ul>	_	・自治事務、法定受託事務の遂行	H28年3月	北野	Α	Α
	6	審議会、諸団体の適正運営	<ul><li>・衛生委員会の設置</li><li>・報酬審議会、表彰審議会、功労者対応</li></ul>	18-①	·情報共有 ·職員管理	H28年3月	佐藤	В	Α
	7	公用車の安全運行	・町長公用車の安全運行、管理	19-⑤	•町民財産適正管理	H28年3月	山口	В	Α
	8	職員給与、福利厚生業務	•給与支給、共済制度、健康管理	19-2	・適正な組織管理	H28年3月	林	В	Α
	9	行政不服審査への対応	・行政不服審査法改正に伴う条例改正	19-2	・業務の適正と効率化	H28年3月	北野	В	Α

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

平成27年度職務目標

課•係名:総務課財政係

責任者:課長 高瀬達矢 担当係長:係長 川埜満寿夫

T 13	<b>ζ,Ζ</b> / -	<b>平</b>	誄"徐石∶総務誄射以徐			担当係長	:係長 」	川埜満刻	寿夫
区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画	期待される 成果·指標	完了時期	主とな る 担当者		成状況
A	1	  定型業務の見直し、工夫  【必須項目】	·決裁権限の移譲(専決、委任事項の拡大)	B 総合計画 2-(1)-⑤	・業務の迅速と責任の明確化	H28年3月	高瀬	9月 B	3月 A
業務	2	職員の健康管理 【必須項目】	・職員健康診断の受診勧奨	4-(4)-(5)	<ul><li>・健康保持⇒勤務能率の向上</li></ul>	H28年3月	高瀬	В	Α
粉改善善	3	予算資料・財政資料の 分かり易い提示、公表	・予算説明書、予算編成資料、決算資料の工夫、改善	4-(6)-①	・基本条例に規定する町民への説明責任	H28年3月	川埜	В	Α
	1	予算編成、執行	・編成、執行管理、補正・流用 ・予備費充当、繰越事業管理 ・特別会計管理	19-3	・安定した財政運営 ・町民説明責任	H28年3月	川埜	В	А
	2	決算統計、財政状況公表	<ul><li>・決算統計、財政状況公表(年2回)</li><li>・健全化指標管理</li><li>・予算編成から決算までの透明性確保</li></ul>	18-2	・町民説明責任 ・安定した財政運営	H28年3月	川埜	В	А
	3	基金管理	<ul><li>・各種基金管理、備荒資金管理</li><li>・産業振興基金等の積極的活用</li></ul>	19-3	・将来負担の軽減	H28年3月	細川	В	А
	4	地方債管理	・起債、償還 ・将来シミュレーション ・検査対応	19-3	・町民説明責任 ・安定した財政運営	H28年3月	細川	В	А
В	5	交付税管理	・基礎数値作成、特別交付税 ・動向把握、将来シミュレーション ・検査対応	19-3	・安定した財政運営	H28年3月	細川	В	А
施	6	会計事務執行・管理	<ul><li>・適正な会計事務、指導</li><li>・各課事務の把握</li><li>・率先した事務改善</li></ul>	19-③	・安定した財政運営・錯誤・不正の排除	H28年3月	横山	В	Α
策	7	公会計の整備	・公会計システムを導入 (財務諸表作成に向けた台帳整備)	19-③	・町民説明責任 ・安定した財政運営	H28年3月	川埜	В	А
	8	公共施設等総合管理計画の策定	・各施設の状況分析 ・各施設の中期的見通しの作成(類似計画との整合性の確保)	19-③	<ul><li>・安定した財政運営</li><li>・将来負担の軽減</li></ul>	H28年3月	川埜	В	Α
	9	予算編成査定過程の見直し	・予算サイクルの見直し ・編成、査定方法の見直し	19-3	・安定した財政運営 ・町民説明責任	H28年3月	川埜	В	А
	10	財政収支改善に向けた取り組み	<ul><li>・財政状況の詳細個別分析</li><li>・目標値の設定</li><li>・事業統廃合、財源確保の奨励</li></ul>	19-3	・安定した財政運営 ・将来負担の軽減	H28年3月	川埜	В	А
	11	財務会計システムの運用管理	・システムの管理、・設定変更・システムの改善要望	19-3	・安定したシステム運営 ・事務の効率化	H28年3月	細川	В	А

#### 責任者:課長 高瀬達矢 担当係長:係長 齊藤彰一

# 平成27年度職務目標

課•係名:総務課管財係

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者		成状況
Α		定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・決裁権限の移譲(財政係との協議)	2-(1)-⑤	・業務の迅速と責任の明確化	H28年3月	高瀬	В	Α
業 務		職員の健康管理 【必須項目】	・職員健康診断の受診勧奨	4-(4)-⑤	・健康保持⇒勤務能率の向上	H28年3月	高瀬	В	Α
務 改 善	3	指定管理者の導入支援	・新たな施設における導入への支援(中央倉庫群)	1-(1)-⑤	・民間活力の活用 ・施設運用の効率化	H28年3月	齊藤	В	Α
	1	町有財産管理の総合調整	<ul><li>・所管施設の維持管理、修繕</li><li>・現有資産の把握、戦略的な財産活用</li></ul>	19-(5)	・適正な財産管理 ・収入の確保	H28年3月	齊藤	В	Α
B 施	2	保守契約等の効率的管理	・保守管理業務、契約管理業務の効率化	19-(5)	・役場全体に目を配った財産管理	H28年3月	齊藤	В	Α
策	3	財産貸付料の見直し検討	・普通財産(土地、建物)使用料の適正な単価設定	19-(5)	・適正な財産管理 ・収入の確保	H28年3月	齊藤	В	Α
		公共施設等総合管理計画の策定(財政 係との協働)	・各施設台帳の整備、確認	19-(3)	・総合的な財産管理	H28年3月	齊藤	В	Α

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

平成27年度職務目標

課・係名:総務課防災係・情報管理係

責任者:参事 佐藤寛樹 担当係長:係長 藤 志伸

区分	No	 職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画	────────────────────────────────────	完了時期	主とな る 担当者		成状況
				B 総合計画			担ヨ伯	9月	3月
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務内容の点検・評価・実行 ・課内での報告・連絡・相談の励行	2-(1)-⑤	正確かつ省力化による 効率的な業務遂行	H28年3月	佐藤	В	Α
		職員の健康管理 【必須項目】	・健康診断の定期受診による体調管理 からの健康増進	4-(4)-(5)	・心身共に健康で円滑な業務遂行	H28年3月	佐藤	В	Α
	3	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理	・ファイリングの日の実施 ・ファイリング基準の遵守とシステムの 維持	1-(5)-(1)	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化 ・文書管理条例の遵守	H28年3月	藤	В	Α
A	4	執務環境管理(退庁時机の上は滑走路)	<ul><li>・日常的な執務環境の維持</li><li>・収受文書の適正管理</li></ul>	1-(5)-(5)	・情報の適正管理 ・文書管理条例の遵守	H28年3月	藤	В	Α
業務改善	5	来庁者及び電話への迅速な対応	<ul><li>・来庁者の立場に立った応対、案内、 庁舎環境づくり</li><li>・迅速な電話対応</li></ul>	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体 の機能、対応力の向上	H28年3月	藤	В	Α
	6	課内職員の係を越えた機動的な業務分 担	・防災、諸行事への一体的対応(日常からの情報交流及び連携) ・課内の他係との横断的対応	4-(3)-①	<ul><li>・業務対応の迅速化</li><li>・業務量平準化</li></ul>	H28年3月	佐藤	В	Α
	7	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・朝礼、終礼での業務確認の徹底 ・全庁的な情報や課題の共有	4-(6)-(7)	・町政全体に目を向ける ・無駄のない業務遂行	H28年3月	佐藤	В	Α
	8	電子自治体化への工夫改善	<ul><li>・WEBーTAWNの運用改善</li><li>・庁内情報セキュリティの再確認</li></ul>	2-(4)-(2)	·業務の迅速化、省力化、情報管理 事務の明確化	H28年3月	藤	В	Α

(総務課防災係・情報管理係 その1 - 次項につづく)

		·		(400 333 \$41010 113 1 \$50 1 110				
1	原子力防災対策 【北海道との連携】	<ul> <li>・原子力防災計画の管理(適時修正)</li> <li>・安全確認協定への対応</li> <li>・避難計画の管理(適時修正)</li> <li>・住民周知への対応(日常の広報活動)</li> <li>・エセコ町防災会議、ニセコ町防災会議原子力専門委員会の</li> </ul>	17-①	・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H28年3月	佐藤	В	A
2	原子力防災計画の住民への啓蒙・啓発 の推進 【北海道との連携】	運営及び連携 ・住民学習会の開催(基礎知識・機運醸成) ・住民説明会の開催(原子力防災計画) ・防災冊子の作成・配布	17-①	・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H28年3月	佐藤	В	D
3	原子力防災訓練対応	<ul><li>・原子力防災訓練の計画</li><li>・関係機関事前調整</li><li>・訓練用資材の調達</li><li>・説明会の開催</li><li>・住民参加の対応</li></ul>	17-① 17-④	・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H27年10月	佐藤	В	,
4	高レベル放射性廃棄物の対応	•情報収集	17-(1) 19-(2)	・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H28年3月	佐藤	В	
5	国民保護及び国土強靭化	<ul><li>・ニセコ町国民保護協議会の運営</li><li>・ニセコ町国民保護計画の改正</li><li>・国土強靭化に関する所掌事務</li><li>・J-ALERT機器の維持管理・ラジオ訓練対応</li><li>・Em-NEt機器の維持管理・訓練対応</li><li>・安否情報システム入力訓練対応</li></ul>	-	・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H28年3月	藤	В	
6	遭難救助対応	・ 遭難対策 (看板・広報) ・ 遭難捜索対応	17-①	・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H28年3月	佐藤	В	,
7	防災対策の強化① 【庁内連携】	・防災資機材の整備(車載無線機発注・設置) ・災害時の初期対応 ・防災行政無線の維持管理・整備	17-⑥	・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H28年3月	藤	В	,
8	防災対策の強化② 【保健福祉課との連携】	・避難行動要支援者名簿の作成支援 ※現存する名簿の精査 ※人的・物的システム化が検討課題	14-③ 17-①	・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H28年3月	藤	В	,
9	防災対策の強化③ 【住民意識の醸成】	・自主防災組織の育成に向けた取組み ※防災に対する住民意識向上のための 制度設計の検討 ※自主防災組織モデル地区の設定 ※防災に関する学習会等の設定	14-③ 17-①④	・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H28年3月	佐藤	В	С
10	防災対策の強化④ 【防災対策の実効性】	・防災センター建設計画の推進 H27 基本構想・設計 部内協議、経営会議 事例研究、財源調整 住民・議会説明などの住民広報	17-⑤	・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H28年3月	佐藤	В	
11	業務継続計画(BCP)	・ 業務継続計画策定の検討、情報収集	17-①	・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H28年3月	佐藤	В	
12	自衛官募集・自衛隊関係団体事務	<ul><li>・自衛官募集事務</li><li>・自衛隊協力会・父兄会支援事務</li><li>・各種記念行事等に係る連絡・調整</li></ul>	-	・住民生活の安定 ・地域間の協力・連携機運の醸成	H28年3月	佐藤	В	
13	基幹業務システムの適正な運用	・WEB-TAWN導入に係る課題等改善のための調整	19-2	・情報管理業務の効率化 ・維持管理経費の軽減	H28年3月	藤	В	
14	道道ニセコ停車場線歩道整備工事の対 応	<ul><li>・公共施設間光ファイバ移設工事 (調整・計画・積算・発注・監督)</li><li>・工事補償金交渉・調整</li></ul>	19-①	・業務の維持・継続	H28年3月	藤	В	
15	マイナンバー制度導入対応 (条例等例規整備)	<ul> <li>特定個人情報保護評価</li> <li>個人情報保護条例改正</li> <li>マイナンバー条例整備</li> <li>各条例規則改正への対応</li> <li>住民広報(HP開設、町民講座、広報紙)</li> <li>付番、番号通知、番号カード、JPKIの対応</li> </ul>	19-2	・制度導入への対応	H28年3月	藤 佐藤	В	
16	マイナンバー制度導入対応 (システム・ネットワーク)	・導入にあたってのシステム改修(協議会) ・庁内調整(制度に関する情報共有・連携) ・庁内プロジェクト	19-(2)	・制度導入への対応	H28年3月	藤	В	
17	統合型GIS導入	・庁内プロジェクト開催 ・情報収集、活用の検討(地方創生) ・将来に渡る情報の完全性、可用性の確保 (紙、マイラー図面を紙管理からデジタル管理へ) ・人の記憶に頼らないインフラ管理 (街路灯、消火栓、光ファイバ、町有財産) ・土地利用、資産の有効活用 ・道路占用料徴取による財源確保 ・防災分野での利用(原子力退避措置UPZ、UPZ外、避難行動要 支援者名簿)	19-2 19-5	・事務作業の効率化 ・情報の効果的管理 ・災害への的確な対応	H28年3月	藤	В	
18	情報機器の維持管理	<ul><li>・クラウドコンピューティングの的確な展開</li><li>・端末、サーバー等機器の管理、更新</li><li>・機器類の年次更新計画の作成、管理</li></ul>	19-(2)	・情報の効果的管理 ・事務的経費の節減 ・災害に強い情報管理	H28年3月	藤土橋	В	
19	情報セキュリティの強化	<ul><li>・情報漏えいへの対策</li><li>・個人情報保護マニュアルの運用</li><li>・情報セキュリティポリシーの改訂</li><li>・職員等への情報管理対策強化</li><li>・アクセス制御の設定・管理</li></ul>	19-2	・厳正な情報保護 ・情報管理の安全性・信頼性確保	H28年3月	藤	В	
20	個人情報保護	・条例に基づく個人情報保護・目的外利用、外部提供の厳正な運用	18-2	•法令遵守	H28年3月	佐藤	В	
								_1

<sup>※「</sup>目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

	_			1	T	担目徐女		<u> </u>	<del>-                                      </del>
区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者	1 1××××	
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・適正な役割分担と、横断的なサポート体制の確立・励行	2-(1)-⑤	・慢性的残業体質の改善 ・職務意欲の保持 ・業務過多係の時期サポート	H28年3月	山本	В	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・職員健康診断の受診勧奨 ・職員健康状態の把握・課内共有・サポート	4-(4)-⑤	・健康保持⇒勤務能率・意欲の向上	H28年3月	山本	В	Α
A	3	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理	・ファイリングの日(月1回)の励行 (ファイリングの日、日程表作成)	1-(5)-2	・課全体での業務参加	H28年3月	山本	В	Α
業務	4	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・庁舎電話当番の励行 ・来庁者への迅速な窓口対応など	4-(6)-7	・住民サービスの向上	H28年3月	山本	В	Α
改善	5	研修等の取り組み	<ul><li>・業務研修、視察等の積極的参加</li><li>・自己研鑚の促進</li></ul>	4-(5)-7	・職員資質の向上 ・業務能力向上	H28年3月	佐々木	В	Α
	6	企画事務の効率化	<ul><li>・業務の外部委託の検討</li><li>・各種調査機関等からの調査対応の省力化検討</li></ul>	4-(3)-(1)	・業務負担の軽減	H28年3月	佐々木	В	Α
	7	土地開発公社の方向性検討	・土地開発公社の今後の運営検討	3-(3)-(1)	·移住促進 ·民間活用	H28年3月	<del>佐々木</del> 矢元	В	В
	1	まちづくり基本条例の活用・ 浸透作業	・条例を学ぶ機会の提供(広報と連携) ・町民講座の活用	18-①、18-②	・住民自治の充実	H28年3月	山本	В	В
	2	広域連合、地方分権等への対応	・後志広域連合運営の効率化、情報収集 ・総務課との連携対応	19-3, 19-4	<ul><li>・行政事務の効率化</li><li>・地方分権への対応</li></ul>	H28年3月	<del>佐々木</del> 前川	В	Α
	3	第5次二セコ町総合計画見直し 及び進行管理	・初回(4年)計画見直し作業(早期予算化・着手) ・総合戦略との整合確保 ・実行計画ローリング ・地区ビジョンの展開検討	18-①、18-②	<ul><li>・総合計画の浸透</li><li>・役場業務方針の明確化</li><li>・役場業務の計画的執行</li></ul>	H28年3月	矢元	В	Α
	4	新たな財源の確保、戦略的な財産取得	・各種補助金、交付金等の確保 ・将来のまちづくりに必要な財産取得に係る総合調整	19-3, 19-5	・財源確保	H28年3月	<del>佐々木</del> 前川	В	Α
	5	地域公共交通	・にこっとBUSの効率運行 ・にこっとBUSの増車等の検討 ・地域公共交通活性化協議会運営 ・福井線補助のあり方検討	4-⑤	・地域交通の確保及び 利便性の向上など	H28年3月	佐々木	В	В
	6	まちづくりの推進支援	・町民主体のまちづくり事業支援(まちづくりサポート事業、綺羅街 道植栽事業等) ・まちづくりに係わる人材の育成	18-①、18-③	・地域振興	H28年3月	佐々木	В	Α
	7	まちづくり委員会	・まちづくり委員会の運営改善、小中学生まちづくり委員会の活動 運営(早期着手/共同告知前) ・子ども議会との連携	18-①	・住民参加、情報共有 ・未成年の参加	H28年3月	矢元	В	Α
	8	大学生、留学生、研修生の受入	・大学生インターンシップの受入 ・JICAや留学生等の積極受入	18-3	・地域交流、外部刺激	H28年3月	矢元	В	Α
	9	民間賃貸住宅建設促進	・建設用地の確保(土地開発公社との連携検討)	4-②	・住宅不足解消 ・移住者増 ・地域の活性化	H28年3月	山本	В	D
	10	北海道新幹線建設に関する諸業務の円滑な実施	・トンネル残土の候補地選定・鉄道運輸機構、トンネル工事会社との連携・協力	4-⑥	<ul><li>・地域の経済活動の促進</li><li>・残土の安全な処理</li></ul>	H28年3月	佐々木	В	Α
B 施	11	北海道横断自動車道(黒松内~余市間) 建設促進活動	・高速道路黒松内余市間の早期着エへの要望活動及び情報収集 (関係町村との情報共有に注意)	4-⑥	・要望活動等による早期着工完成 ・地域の活性化	H28年3月	<del>佐々木</del> 前川	В	Α
策	12	ふるさとづくり寄付	・ふるさとづくり寄付の積極的なPR (矢元) ・制度のあり方検討(提案の検討) (前川)	7-2	・寄付額の増・まちづくり支援への充実	H28年3月	矢元 前川	В	В
	13	新たな過疎対策の作成	<ul><li>・新過疎法による計画変更</li><li>・H28年度~計画作成早期着手(総合戦略と整合)</li><li>・過疎計画の今後を検討(財源見通し)</li></ul>	19-3	-財源確保	H28年3月	佐々木前川	В	Α
	14	地域情報化に向けた財源確保支援	・総務省(ICT・G空間)事業の取り組み検討 ・商工観光課との連携	18-2	<ul><li>・将来に向けた地域振興</li><li>・地域情報通信高度化</li></ul>	H28年3月	山本	В	Α
	15	国際交流事業	<ul><li>・国際交流員の受入、活用</li><li>・国際交流協会運営支援</li><li>・国外旅行者と地元の連携検討(観光MIC支援)</li></ul>	18-③	・国際交流の推進	H28年3月	矢元	В	Α
	16	公契約条例の制定	<ul><li>・政策の方向性調整</li><li>・調査、検討、制定(関係所管と共同)</li><li>・制定後の運用体制の検討</li></ul>	19-①	·労働環境の改善、地域経済の活性 化	H28年3月	山本	В	В
	17	土地開発公社の運営	<ul><li>・公社の今後の検討(佐々木)</li><li>・土地開発公社会議、運営業務の遂行</li></ul>	4-2	・住宅不足の解消 ・移住の促進	H28年3月	矢元	В	В
	18	全庁的な調整活動	【他課所管各種計画の整理・調整】 ・国土強靭化地域計画 ・公共施設等総合管理計画 ・地方創生「総合戦略」ほか 【各種補助金の活用調整】 ・社会資本整備、地域づくり総合交付金、地域経済循環創造事業交付金、 前川 いきふる、コミュニティ助成他	4-④、17	・安全、安心な生活基盤の確立	H28年3月	佐々木前川	В	Α
	19	期成会等各種要望活動	・他課調整、要望書作成、その他				前川	В	Α
	20	その他	•文書受付処理				前川矢元	В	Α
				İ	<u>l</u>	<u> </u>			

区分	No No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される - 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者	目標達	版状況 3月
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・適正な役割分担と、横断的なサポート体制の確立・励行	2-(1)-⑤	・慢性的残業体質の改善 ・職務意欲の保持 ・業務過多係の時期サポート	H28年3月	山本	В	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・職員健康診断の受診勧奨 ・職員健康状態の把握・課内共有・サポート	4-(4)-⑤	・健康保持⇒勤務能率・意欲の向上	H28年3月	山本	В	Α
	3	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理	・ファイリングの日(月1回)の励行 (ファイリングの日日程表作成)	1-(5)-2	・課全体での業務参加	H28年3月	山本	В	Α
	4	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・庁舎電話当番の励行 ・来庁者への迅速な窓口対応など	4-(6)-7	・住民サービスの向上	H28年3月	山本	В	Α
A 業 務	5	研修等の取り組み	<ul><li>・業務研修、視察等の積極的参加</li><li>・自己研鑽の促進</li></ul>	4-(5)-(7)	・職員資質の向上 ・業務能力向上	H28年3月	廣田	В	Α
務改善	6	まちづくり懇談会、町民講座の開催時期の調整・検討	・懇談会→前倒し開催の検討 ・町民講座→月1度の開催(各課対応) ・広報誌特集記事とのリンク	4-(6)- <u>(4)</u> 4-(5)- <u>(7)</u>	・余裕ある開催懇談 ・情報共有化の推進 ・職員のスキルアップ	H28年3月	廣田	В	А
	7	視察受入の検討	・視察受け入れ態勢の整備 ・観光協会との受け入れ連携 ・視察資料の更新・リニューアル(特に農政部分) ・ホスピタリティ向上のため、町長又は副町長の挨拶対応(視察日 程優先。対応できない場合もあり)	4-(5)-⑦	<ul><li>・町の取組み全国発信</li><li>・全国事例の相互理解</li><li>・町内泊による地域振興</li></ul>	H28年3月	廣田	В	A
	8	各種取材対応	・取材窓口として担当部署の把握及び誘導案内、広報としての各 課等取材対応状況の把握	<b>4</b> -(6)- <b>7</b>	・円滑な取材対応 ・情報共有	H28年3月	谷井	В	Α
	1	光ファイバ網の適正な維持管理 (IRU契約)	・ファイバ網保守業務など適正な維持管理 ・IRU契約の解除に向けた検討・実施	18-②	<ul><li>・交付金整備の適正化</li><li>・加入者サービス向上</li><li>・地域情報通信高度化</li></ul>	H27年11月	山本	В	В
	2	地域情報化を推進する事業の検討全般	·ICT等、地域情報化対応全般	4-④	・快適な生活・ビジネス空間の創造	H28年3月	山本	В	А
	3	ウェブサイトの維持管理	・HPの適正な維持管理 ・HPリニューアルの検討(課題検討、庁内共有、予算化、財源確保/行事予定簡素化、検索性向上等) ・セキュリティの維持	18-②	・ウェブサイトの充実による情報発信の推進と強化・閲覧数向上	H28年3月	谷井	В	В
	4	政策広報の作成による情報共有の推進	<ul><li>・広報ニセコの改善</li><li>・記事の精度向上</li><li>・特集記事の充実(行政課題の公開ほか)</li><li>・年間計画の作成・充実</li></ul>	18-(2)	・町民に親しまれる広報・自治意識の醸成	H28年3月	廣田	В	Α
B 施	5	予算説明書の充実検討	<ul><li>・予算説明書作成方針の検討(早期着手)</li><li>・内容の工夫改善</li></ul>	18-2	・町民が分かりやすい説明書	H28年3月	廣田	В	А
策	6	広報広聴検討委員会	・広報広聴活動のあり方について検討	18-2	<ul><li>・広報広聴の充実</li><li>・町民自治意識の醸成</li></ul>	H28年3月	廣田	В	В
	7	多様な情報ツールの活用	<ul> <li>「そよかぜメール」の利用促進</li> <li>ツイッターやフェイスブックの活用</li> <li>週間情報の定期配信</li> <li>情報「かわら版」作成(廣田)</li> </ul>	18-2),18-3	・多様な世代への情報発信の推進	H28年3月	谷井	В	A
	8	コミュニティFMを活用した情報提供及び 放送局体制の検討	・コミュニティFMへの庁内情報提供の促進 ・局員との連携 ・常に新しい展開を検討・実施支援 ・放送局運営の財政支援 ・指定管理ほか新体制の検討(独立)	18-2),18-3	・行政、町内や商店、観光イベント地域情報発信の充実・役場組織のイメージ向上・地域コミュニティの活性化・運営の効率化	H28年3月	谷井	В	В
	9	防災ラジオの設置啓発と難聴対策	・全世帯・事業所へラジオの貸出と設置促進(町職員への設置) ・ラジオの難聴世帯に対するアンテナ等の設置 ・所管換えの検討・実施(山本)	17-6,18-2	・防災情報の提供 (H27.1設置率80.1%)	H28年3月	廣田	В	Α
	10	日ハム関連協定の推進	・日ハム関連協イベントの開催支援 ・協定終了後も連携継続できる実績づくり検討	18-3	・地域の活性化	H28年3月	谷井	В	Α

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される - 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者		೬成状況 ┃ 3月
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・適正な役割分担と、横断的なサポート体制の確立・励行	2-(1)-⑤	・慢性的残業体質の改善 ・職務意欲の保持 ・業務過多係の時期サポート	H28年3月	山本	В	A
Α	2	職員の健康管理 【必須項目】	・職員健康診断の受診勧奨・職員健康状態の把握・課内共有・サーポート	4-(4)-(5)	・健康保持⇒勤務能率、意欲の向上	H28年3月	山本	В	Α
業	3	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理	・ファイリングの日(月1回)の励行 (ファイリングの日日程表作成)	1-(5)-2	・課全体での業務参加	H28年3月	山本	В	Α
務改革	4	朝礼、終礼の実施等課内の情報共有	・庁舎電話当番の励行 ・来庁者への迅速な窓口対応など	4-(6)-7	・住民サービスの向上	H28年3月	山本	В	Α
善	5	研修等の取り組み	・業務研修、視察等の積極的参加 ・自己研鑽の促進	4-(5)-7	・職員資質の向上 ・業務能力向上	H28年3月	桜井	В	Α
	6	エネルギー関連情報収集	・エネルギー関連団体等からの情報収集	1-(4)-2	・ニセコ町全般の エネルギー対策の推進	H28年3月	桜井	В	А
	1	環境基本計画の運用	・環境プロジェクトの推進	2-①、3-①	・自然環境の保全	H28年3月	桜井	В	А
	2	ニセコ町環境審議会の運営	・環境基本計画の進行管理と評価	3-(1)	・環境保全の促進	H28年3月	桜井	В	А
	3	環境モデル都市アクションプランの実行	<ul><li>・アクションプランに基づく事業の精選、財源確保、着手</li><li>・アクションプランの評価(総合戦略と整合)</li></ul>	4-4	·CO2削減と経済活性化 ·環境創造都市の実現	H28年3月	大野	В	А
	4	地球温暖化対策	・ニセコ町低炭素な地域づくり実行プログラムの作成、作成過程の進行管理 ・上記の地球温暖化対策実行計画との調整 ・庁内取組状況の点検	5-(3)	・CO2削減と経済活性化 ・環境創造都市の実現	H28年3月	大野	В	А
	5	環境保全、環境教育、啓発活動	<ul><li>・小学生水生昆虫観察会の実施</li><li>・講演会等での周知、啓発</li><li>・環境自治体会議いこま会議参加</li></ul>	2-①、10-①	・環境保全意識の醸成	H28年3月	桜井	В	А
	6	水環境の保全	<ul><li>・地下水保全条例、水道水源保護条例の運用</li><li>・甘露水継続、確保の検討</li></ul>	2-①、3-②	・水環境の保全	H28年3月	桜井	В	А
	7	ニセコ町水資源保全審議会の運営	・地下水(井戸)及び水道水源保護地域等に係る 水環境保全に関する事項の審議 ・各種開発行為等への事前指導	2-①、3-②	・水環境の保全	H28年3月	桜井	В	Α
В	8	生物多様性保全	・後志生物多様性協議会への参画 ・オビラメの会などの活動支援 ・川に学ぶ体験活動と国大会支援	2-(1), 2-(2)	・自然環境の保全	H28年3月	桜井	В	A
施策	9	再生可能エネルギーの施設導入支援	・ニセコ町低炭素な地域づくり実行プログラムへの計画搭載・公共施設への導入効果分析の継続・計画実施の財源確保、随時実施 ・再エネ全般の補助制度の検討	5-(1), 5-(2)	<ul><li>・再エネ利用率の向上</li><li>・地球温暖化対策</li></ul>	H28年3月	大野	В	Α
	10	再生可能エネルギーによる事業化検討	・地元水力発電の活用相談・検討(短期:公共施設電力に活用、 長期:官民住民連携による電力会社設立)	5-(1), 5-(2), 7-(4)	・再生可能エネルギーによる持続可能な地域の活性化検討 ・エネルギー自給率向上	H28年3月	大野	В	В
	11	再生可能エネルギーの普及	・環境モデル都市アクションプランの実行	5-(1), 5-(2)	<ul><li>・再エネ利用率の向上</li><li>・地球温暖化対策</li></ul>	H28年3月	大野	В	A
	12	マイクロ水力発電の普及促進	・マイクロ水力発電機の貸出継続 ・啓発、教育的資源としての活用検討	5-(1), 5-(2)	・再生可能エネルギーの啓発	H28年3月	桜井	В	Α
	13	町民・事業者等への支援 (スマートコミュニティ)	・事業者等への情報提供、効果的な支援策、環境配慮評価の検討	5-(1), 5-(2)	・地球温暖化対策 ・省エネ対策の推進	H28年3月	大野	В	А
	14	省エネルギー対策	・公共施設の省エネルギー化対策の継続検討 ・ホテル等民間施設の省エネ化の推進(経産、環境省事業活用継続検討) ・草の根運動として、家庭の省エネ促進(プレミアム商品券事業相乗りほか)	5-①、5-②、5-③	<ul><li>・省エネ対策の推進</li><li>・地球温暖化対策</li></ul>	H28年3月	大野	В	В
	15	環境省・経産省との連携強化	・各種事業化に向けた国省庁担当者との関係性構築(省庁訪問、 直接相談できる関係性構築)※自治創生室長と連携	2-①、3-①、5-①	・省エネ、再可能エネルギー等関連 事業の支援獲得	H28年3月	山本・ 桜井・ 大野	В	А
	16	環境、再エネ、省エネ等視察対応	・環境、再エネ、省エネに関する各種団体、個人の研修視察への対応	3-①、3-②、5-① ~③	・取り組みのPR促進を通じた住民理解の向上	H28年3月	山本· 桜井· 大野	В	А

責任者: 室長 金井信宏

担当係長:係長 中田真美

#### 平成27年度職務目標

#### 課•係名:企画環境課統計調査係

区分	· No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される - 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者	目標達	
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・適正な役割分担と、横断的なサポート体制の確立・励行	2-(1)-⑤	・慢性的残業体質の改善 ・職務意欲の保持 ・業務過多係のサポート	H28年3月	山本	В	Α
A 業	2	職員の健康管理 【必須項目】	・職員健康診断の受診勧奨 ・職員健康状態の把握・課内共有・サーポート	4-(4)-⑤	・健康保持⇒勤務能率・意欲の向上	H28年3月	山本	В	A
務改善	3	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理	・ファイリングの日(月1回)の励行	1-(5)-2	<ul><li>特定係への負担軽減</li><li>課全体での業務支援</li></ul>	H28年3月	山本	В	Α
普	4	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・庁舎電話当番の励行 ・来庁者への迅速な窓口対応など	4-(6)-7	・住民サービスの向上	H28年3月	山本	В	Α
	5	研修等のとりくみ	<ul><li>・業務研修、視察等の参加実施</li><li>・自己研鑚の促進</li></ul>	4-(5)-(7)	・職員資質の向上 ・業務能力向上	H28年3月	山本	В	Α
			平成27年度 学校基本調査 (毎年実施、基準日5/1)	9-123	・学校に関する基本的事項を調査し、 学校教育行政上の基礎資料を得る。	H27年7月	中田 佐々木	Α	Α
			平成27年度 工業統計調査 (毎年実施、基準日12/31)	7-11245	・国の工業の実態を明らかにし、産業政策、中小企業政策など、国や都道府県などの地方公共団体の行政施策のための基礎資料とする。また、国の経済白書、中小企業白書などの経済分析及び各種の経済指標へデータを提供することを目的とする。	H28年3月	中田 佐々木	В	A
В	1	指定統計調査の実施	平成27年度経済センサス調査区管理・ 修正報告(5年毎実施の翌年、基準日6/1)	7-1)2(4)5)	・国の産業構造や事業活動の実態を明らかにすると共に、各種統計調査の母集団情報となり、行政機関で活	H27年6月	中田 佐々木	Α	Α
施策			平成27年国勢調査 (5年毎実施、基準日10/1)	3, 4	・国勢調査による地域別の人口や産業別就業者数などの統計は、地方交付税の算定や過疎地域の要件など、 行政・統計上、欠くことのできない基礎データとなる。	H28年3月	<del>中田</del> 佐々木	В	А
			2015年農林業センサス(名簿提出) (5年毎実施、基準日2/1) ※本調査はH26で実施済み	6-①~⑭	・国の農林業生産構造、就業構造を明らかにするとともに、農山村の実態を総合的に把握し、農林行政の企画・立案・推進のための基礎資料を作成、提供することを目的にする。	H27年6月	<del>中田</del> 佐々木	В	Α
	2	町独自統計の充実による 「町の姿」の見える化	・独自統計項目の新規洗出・整理(各課要望等) (地域の人口動態ほか) ・できる所から「数字で見るニセコ」へ追加等	19-①	的確な政策立案体制の基礎構築 (子育世代、住宅、観光政策等に活 用)	H28年3月	<del>中田</del> 佐々木	В	В

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

平成27年度職務目標

課・係名:自治創生室自治創生係

計画体系 主とな 目標達成状況 職務目標 期待される 区分 No 職務内容 完了時期 A 新行革計画 (主な職務) 成果·指標 担当者 B 総合計画 9月 3月 ・慢性的残業体質の改善 定型業務の見直し、工夫 ・職務意欲の保持 ・適正な役割分担と、横断的なサポート体制の確立・励行 2-(1)-5 H28年3月 金井 В Α 【必須項目】 ·<u>業務効率化·負担軽減</u> 職員の健康管理 ・職員健康診断の受診勧奨 4-(4)-(5) ・健康保持⇒勤務能率・意欲の向上 H28年3月 金井 В Α 【必須項目】 ・職員健康状態の把握・課内共有・サポート Α ファイリングシステム基準に基づく公文 ・ファイリングの日(月1回)の励行 3 H28年3月 1-(5)-2 •業務効率化•負担軽減 金井 В Α 書管理 務 ・業務内容に応じた検討体制の確立 H28年3月 4 事務の効率化 4-(3)-1 ・業務負担の軽減 金井 В 改 Α ・業務の外部委託の検討 善 業務研修、視察等の参加実施 ・職員資質の向上 4-(5)-7 H28年3月 5 研修等の推進 金井 В Α ・自己研鑚の促進 ·業務能力の向上 6 計画策定過程における情報共有の強化 ・町民への効果的・効率的な情報共有 4-(6)-(5) ・透明性の確保・向上 H28年3月 金井 В 7 役場内の情報共有推進 ・役場内への効果的・効率的な情報共有 4-(6)-7 ・透明性の確保・向上 H28年3月 金井 В Α 1 自治創生の推進 •「地方人ロビジョン」、「地方版総合戦略」の策定 1-②等 ・住民自治の充実 H28年3月 金井 В Α 中田 2 総合戦略策定協議会の運営 ・「地方人ロビジョン」、「地方版総合戦略」の検討の場の運営 1-②等 H28年3月 ·住民自治の充実 В Α 佐々木 中田 3 自治創生の関連財源確保 各種交付金等の活用調整 1-②等 H28年3月 ・住民自治関連事業の実現 В Α 佐々木 В ・「全国移住ナビ」ローカルページの管理・充実他課、特に若手を ・北海道暮らしフェアへの出展 まき込んだ取組 ・移住定住者数の増加 中田 18-3 H28年3月 4 移住・定住対策 Α 佐々木 ・北海道暮らしフェアへの出展 ・地域の活性化 施 ・委員会、審議会等への女性参画推進 策 15-(5) 中田 5 男女共同参画 ・女性参加によるまちづくりの活性化 H28年3月 Α 18-① 佐々木 町主催講演会等の検討 ・産業活性化協議会への協力・支援 中田 6 企業誘致 ・企業誘致優遇政策の検討 7-2 ・企業誘致体制の充実 H28年3月 В Α 佐々木 商工観光課との連携

平成27年度職務目標 課·係名:稅務課稅務係 担当係長:係長 重森省宏

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される - 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者	目標達	
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務効率化に向けた確認作業 ・課内全体での討議	2-(1)-⑤	・より正確で、省力化し、 実績の伴う業務遂行	H28年3月	芳賀	В	A
A	2	職員の健康管理 【必須項目】	・課内全体で日常的な確認作業	4-(4)-⑤	・円滑な業務遂行	H28年3月	芳賀	В	Α
業	3	職員の意識改革	・必要な業務研修の受講	4-(5)-2	・自己研鑽 ・業務能力の向上	H28年3月	芳賀	В	Α
務改善	4	適正な賦課徴収のためのチェック体制の 確立	・チェック機能の整備強化 ・システム上でのチェック機能の利用	19-②	・業務の改善、質向上	H28年3月	重森	В	Α
	5	納付環境の整備	・コンビニ収納による納付書の送付と徴収	3-(1)-③	・納付環境改善による収納率の向上	H28年3月	重森	В	Α
	1	町税条例、国保税条例の改正	・地方税制の改正による町税条例の改正 ・国保審議会の答申を受けての条例改正	19-②	・経済社会情勢に対応した税制の構築	H28年3月	芳賀	В	Α
	2	徴収業務	<ul><li>・徴収体制の強化</li><li>・滞納整理に向けた債権整理計画作成</li><li>・法的措置の準備、実施</li></ul>	3-(1)-①	・収納率の向上と滞納額の圧縮 ・自主財源と公平性の確保	H28年3月	芳賀	В	Α
	3	町税等収納対策本部	<ul><li>・収納対策推進計画の遂行状況の確認</li><li>・滞納整理月間の設定</li><li>・滞納処分の適正な執行</li></ul>	3-(1)-①	・自主財源である税等の収納率の向上	H28年3月	芳賀	В	В
В	4	後志広域連合及び北海道との連携	・後志広域連合税務課及び後志総合振興局税務課との連携による滞納整理	3-(1)-①	・滞納処分の適正処理	H28年3月	重森	В	Α
施策	5	町民税の賦課と徴収	•賦課、徴収業務	19-②	・公平適正な課税の確保、徴収	H28年3月	重森	В	Α
	6	国民健康保険税の賦課と徴収	・賦課、徴収業務・国保のしくみ広報掲載	19-②	・公平適正な課税の確保、徴収	H28年3月	富樫	В	Α
	7	軽自動車税の賦課と徴収	・賦課、徴収業務 ・税制改正による新規事務の増加	19-2	・公平適正な課税の確保、徴収	H28年3月	冨樫	В	Α
	8	町たばこ税の賦課と徴収	・賦課、徴収業務	19-2	・公平適正な課税の確保、徴収	H28年3月	重森	В	Α
	9	入湯税の賦課と徴収	・賦課、徴収業務 ・関連事業所の立入調査	19-2	・公平適正な課税の確保、徴収	H28年3月	重森	В	Α
	10	所得税・町民税の確定申告	・各種事業者、個人納税者による相談、申告事務	19-2	・適正な申告、納付	H28年3月	重森	В	Α
	11	固定資産評価審査委員会	・不服を審査決定する機関の運営	19-2	・評価委員会の中立性を高め、納税 者の信頼を確保する	H28年3月	重森	В	Α

<sup>※「</sup>目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

#### 課•係名:税務課固定資産税係

区分	No	職務目標	職務内容	計画体系 A 新行革計画	期待される	完了時期	主とな る	目標達	成状況
		(主な職務)	1,7,20	B 総合計画	成果·指標	72	担当者	9月	3月
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	<ul><li>業務効率化に向けた確認作業</li><li>課内全体での討議</li></ul>	2-(1)-⑤	・より正確で、省力化し、 実績の伴う業務遂行	H28年3月	芳賀	В	А
A	2	職員の健康管理 【必須項目】	・課内全体で日常的な確認作業	4-(4)-⑤	・円滑な業務遂行	H28年3月	芳賀	В	А
業務改善	3	職員の意識改革	・必要な業務研修の受講	4-(5)-②	・自己研鑽 ・業務能力の向上	H28年3月	芳賀	В	А
善善	4	適正な賦課徴収のためのチェック体制の 確立	・チェック機能の整備強化 ・システム上でのチェック機能の利用	19-②	・業務の改善、質向上	H28年3月	富永	В	Α
	5	納付環境の整備	・コンビニ収納による納付書の送付と徴収	3-(1)-③	・納付環境改善による収納率の向上	H28年3月	富永	В	А
	1	町税条例の改正	・地方税制の改正による町税条例の改正	19-②	・経済社会情勢に対応した税制の構築	H28年3月	芳賀	В	Α
	2	徴収業務	・徴収体制の強化 ・滞納整理に向けた債権整理計画作成	3-(1)-(1)	・収納率の向上と滞納額の圧縮	H28年3月	芳賀	В	А
	3	町税等収納対策本部	<ul><li>・収納対策推進計画の遂行状況の確認</li><li>・滞納整理月間の設定</li><li>・滞納処分の適正な執行</li></ul>	3-(1)-①	・自主財源である税等の収納率の向上	H28年3月	芳賀	В	В
B 施	4	後志広域連合との連携	・後志広域連合税務課における滞納整理	3-(1)-①	・滞納処分の適正処理	H28年3月	富永	В	А
策	5	固定資産税の賦課と徴収	・賦課、徴収業務 ・評価替えに伴う問合せ処理	19-②	・公平適正な課税の確保、徴収	H28年3月	富永	В	А
	6	地籍調査に関する事項	・地籍調査の成果に関する管理、運営・ソフトウェア保守委託・数値情報化データ更新業務委託	19-②	・地籍成果の適正管理	H28年3月	宮坂	В	А
	7	新たに課税される方への対応	<ul><li>・免税点、負担調整率等の説明</li><li>・住宅取得控除等の説明</li></ul>	19-2	・公平適正な課税の確保	H28年3月	宮坂	В	Α
	8	大口の固定資産税納税者対策	<ul><li>・大口納税者の動向確認</li><li>・大規模開発計画等の情報収集</li></ul>	19-②	・滞納の抑制と早期の対応	H28年3月	宮坂	В	Α
	9	地籍管理システム保守・地籍データ更新 委託業務	地籍管理システムの環境整備 (保守・データ更新)	19-②	・円滑な地籍成果の提供	H28年3月	富永	В	Α

#### 課·係名:町民生活課町民生活係

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者	目標達	
	1	来庁者及び電話への迅速な対応 【必須項目】	・来庁者への迅速な対応・電話での丁寧な対応	2-(1)-①	・行政サービスの充実	H28年3月	大久保	В	Α
A 業	2	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・町民生活係所掌事務の定型業務の見直し、工夫の取組み	2-(1)-⑤	・業務の質の向上と優先業務処理の 迅速化	H28年3月	大久保	В	Α
務改善	3	職員の健康管理 【必須項目】	・定期健康診断の推進、メンタルヘルス相談対応、各種休暇制度 の適切な取得、仕事と生活の調和に配慮	4-(4)-(5)	・心身の良好な職員による行政サービスの充実	H28年3月	横山	В	Α
	4	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理	<ul><li>・ファイリングの日の実施</li><li>・ファイリング基準の遵守</li></ul>	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化	H28年3月	大久保	В	Α
	1	地域振興支援業務	<ul><li>・自治会が自発的かつ計画的に行う諸事業に対する各種支援業務</li><li>・自治会への加入促進啓発</li></ul>	19-①	・自治会組織の活性化と相互扶助の 地域力向上	H28年3月	大久保	В	Α
	2	交通安全推進業務	・各交通安全団体と連携しながら町民への啓発活動など交通安全 運動を推進し、交通事故の未然防止	17-①	・町民の安全・安心の向上	H28年3月	大久保	В	Α
	3	交通安全施設管理業務	・交通安全や犯罪防止の街路灯及びその他関連施設の維持管理	17-①	・町民の安全・安心の向上	H28年3月	大久保	В	Α
	4	防犯運動業務	・防犯協会と連携しながら犯罪の未然防止活動や町民への啓発活動	17-①	・町民の安全・安心の向上	H28年3月	大久保	В	Α
В	5	街路灯整備業務	・LED街路灯整備の推進 ・新設街路灯整備の支援	17-①	・町民の安全・安心の向上	H28年3月	大久保	В	Α
施	6	コミュニティ運動推進業務	<ul><li>・地縁団体、NPO法人に係る事務</li><li>・地域の法律相談等行政相談員と連携した支援業務</li></ul>	18-3	・行政サービスの充実	H28年3月	大久保	В	Α
· 宋	7	ニセコ町民センター管理運営業務	・施設の効率的かつ有効的に活用するための管理運営 ・施設使用料の改定検討	19-2	・行政サービスの充実	H28年3月	大久保	В	Α
	8	ニセコ町民センターの指定管理業務	・指定管理者制度導入の検討	19-2	・効率的な施設管理の充実	H28年3月	大久保	В	Α
	9	西富地区町民センター維持管理業務	・施設の効率的かつ有効的に活用するための管理運営 ・指定管理者制度導入の検討 ・集落再編に向けた事務支援	18-①	・行政サービスの充実	H28年3月	大久保	В	Α
	10	ニセコ町地域コミュニティセンター維持管 理業務	・施設の効率的かつ有効的に活用するための管理運営	18-4	・行政サービスの充実	H28年3月	大久保	В	Α
	11	西富地区町民センター改修整備の検討	・利便性向上に向けた改修の検討 ・集落再編の検討	18-①	・行政サービスの充実	H28年3月	大久保	В	D

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

# 平成27年度職務目標

課・係名:町民生活課住民係

責任者:課長 横山俊幸 担当係長:係長 佐々木恵子

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者	目標達	
	1	来庁者及び電話への迅速な対応 【必須項目】	・来庁者への迅速な対応・電話での丁寧な対応	2-(1)-①	・行政サービスの充実	H28年3月	佐々木	В	Α
A 業	2	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・基本となる住民基本台帳システム入力における窓口届出書(紙媒体)との突号	2-(1)-⑤	・電算入力漏れ防止による住民の不利益防止	H28年3月	佐々木	В	Α
業務改善	3	職員の健康管理 【必須項目】	・定期健康診断の推進、メンタルヘルス相談対応、各種休暇制度 の適切な取得、仕事と生活の調和に配慮	4-(4)-(5)	・心身の良好な職員による行政サー ビスの充実	H28年3月	横山	В	Α
	4	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理	<ul><li>・ファイリングの日の実施</li><li>・ファイリング基準の遵守</li></ul>	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化	H28年3月	佐々木	В	Α
	1	戸籍住民基本台帳事務	<ul><li>・法に基づく適切な事務処理と入力情報の確認による 住民の情報と利益の遵守</li><li>・業務に係る電算機器の維持管理</li><li>・各種証明手数料の改定検討</li></ul>	19-2	・個人情報の適正な保護管理及び事 務の効率化	H28年3月	佐々木	В	Α
B 施	2	住民基本台帳ネットワークシステム事務	・広域なネットワークの円滑な利用 ・番号制度移行の円滑な処理	19-2	・個人情報の適正利用とネットワーク利用による住民サービスの向上	H28年3月	佐々木	В	Α
策	3	中長期在留者居住地届出事務	・法に基づく外国人住民の適切な住民基本台帳への登録、記載	19-2	・外国人住民の個人情報管理と行政 サービスの充実	H28年3月	吉田	В	Α
	4	国民年金事務	・国民年金の相談・照会の対応 ・年金事務所への各種届出書類提出の中継ぎによる住民サポート	19-2	・被保険者の支援充実	H28年3月	吉田	В	Α
	5	人権擁護	・法務省で任命する人権擁護委員の推薦及び活動の補佐と協力	19-2	・人権保護と人権啓発活動の充実	H28年3月	佐々木	В	Α

課•係名: 町民生活課生活環境係

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される 成果·指標	完了時期	主とな る 担当者		成状況 3月		
	1	来庁者及び電話への迅速な対応【必須 項目】	・来庁者への迅速な対応 ・電話での丁寧な対応	2-(1)-(1)	・行政サービスの充実	H28年3月	馬渕	В	А		
A	2	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・生活環境係所掌事務の定型業務の見直し、工夫の取組み	2-(1)-⑤	・業務の質の向上と優先業務処理の 迅速化	H28年3月	馬渕	В	Α		
業務改	3	職員の健康管理 【必須項目】	・定期健康診断の推進、メンタルヘルス相談対応、各種休暇制度 の適切な取得、仕事と生活の調和に配慮	4-(4)-⑤	・心身の良好な職員による行政サー ビスの充実	H28年3月	横山	В	А		
善善	4	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理	<ul><li>・ファイリングの日の実施</li><li>・ファイリング基準の遵守</li></ul>	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化	H28年3月	馬渕	В	Α		
	5	効果的な情報発信、提供	・ラジオニセコ、広報ニセコの活用	2-(2)-(2) 4-(6)-(3)	・住民参加と情報共有	H28年3月	馬渕	В	А		
	1	廃棄物処理対策業務	・広域ごみ処理施設運営に関する事務 ・可燃ごみのRDF化への移行に伴う周知	3-4	・広域廃棄物処理の充実	H28年3月	馬渕	В	А		
	2	廃棄物処理計画業務	・一般廃棄物処理計画に基づく年次計画作成と実績報告	3-4	・適正な分別収集及びリサイクル計 画の推進	H28年3月	馬渕	В	A		
	3	ごみ減量化・リサイクル推進業務	・関係団体、自治会と連携したごみ排出量の抑制とリサイクルの推進 ・ごみ処理手数料改定の検討	3-④	・ごみ排出量の抑制 ・リサイクル率の向上	H28年3月	馬渕	В	Α		
В	4	小型家電リサイクルの実施	・使用済み小型家電回収に向けた実施方法の検討	3-4	・不燃ごみの抑制	H28年3月	馬渕	В	Α		
施	5	廃棄物処分場管理業務	<ul><li>・最終処分場の適切な維持管理</li><li>・現最終処分場の長期利用と新施設の検討</li></ul>	3-4	・処分場の長期利用 ・埋め立てごみ安定化	H28年3月	馬渕	В	А		
<b>策</b>	6	廃棄物収集運搬対策業務	・ごみステーションの修繕及び更新 ・自治会等と連携した維持管理	3-4	・ごみステーション環境の美化	H28年3月	馬渕	В	Α		
	7	墓地、火葬場業務	<ul><li>・墓地、火葬場環境の適切な維持管理</li><li>・共同墓地設置の調査・検討</li></ul>	3-①	・行政サービスの充実	H28年3月	馬渕	В	Α		
	8	畜犬業務	<ul><li>・畜犬登録、狂犬病予防注射、野犬掃討</li><li>・愛護動物の適切な飼育の啓蒙</li></ul>	3-(1)	・行政サービスの充実	H28年3月	馬渕	В	A		
	9	合併処理浄化槽業務	・公共下水追整備計画区域外における合併処埋浄化槽の設直促進	3-3	・生活環境及び河川環境の向上	H28年3月	馬渕	В	Α		
	10	火葬場施設の改修実施設計委託	・火葬場施設の利便性の向上のための改修工事実施設計	19-⑤	・施設環境の改善による サービスの向上	H28年3月	馬渕	В	Α		

区分	· No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される	完了時期	主とな る	目標達	成状況
		(土/4戦/労)		A 新行革計画 B 総合計画	──     成果·指標 ──		担当者	9月	3月
	1	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・業務効率化の点検・評価・実行 ・課内での報告・連絡・相談の励行	2-(1)-⑤	正確かつ省力化した効率的な業務遂行	H28年3月	工藤	В	Α
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・健康診断の定期受診による体調管理 ・健康保持増進への啓蒙	4-(4)-(5)	・心身共に健康で適切な業務実行	H28年3月	折内	В	Α
Α	3	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理	<ul><li>・ファイリングの日の実施</li><li>・ファイリング基準の遵守</li></ul>	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化	H28年3月	工藤	В	Α
業 務 改	4	来庁者及び電話への迅速な対応	・来庁者の立場に立った応対 ・迅速な電話対応、電話当番日の確認	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体の機能、対応力の向上	H28年3月	谷井	В	А
善善	5	後志広域連合との情報共有	・被保険者への窓口対応	1-(2)-①	・介護保険業務の適切な運営	H28年3月	谷井	В	Α
	6	政策に必要な情報収集	・官庁速報、法令改廃システムの活用	1-(3)-(3) 4-(5)-(5)(7)	・情報共有と迅速な対応	H28年3月	折内	В	А
	7	効果的な情報発信、提供	・FM「ラジオニセコ」の活用	2-(2)-(2) 4-(6)-(3)	・住民参加と情報共有	H28年3月	谷井	В	Α
	1	子ども・子育て支援事業計画の推進	・H27~31年度 5ヶ年の計画推進 (子育て支援事業の推進状況分析、評価)	15-①~⑥	・社会全体で支える子育て支援	H28年3月	工藤	В	Α
	2	学童クラブ建設等、運営方針の検討	•建設工事発注	15-④	・子どもの安全確保 ・保護者への養育支援	H28年3月	折内	В	А
	3	第4期障がい者福祉計画推進	・H27~29年度 3ヶ年の計画推進 (事業推進状況分析、評価)	16-①~④	・障害者の安心した生活 ・共生する社会の実現	H28年3月	工藤	В	Α
	4	後志広域連合第6期介護保険計画策定 支援	後志広域連合が策定する介護保険計画への必要資料の提供、支 援	13-4	・介護サービスの確保と安定した保 険運営	H28年3月	工藤	В	А
	5	高齢者福祉計画推進	・H27~29年度 3ヶ年の計画推進 ・介護保険計画と一体的な老人福祉事業	14-①~⑤	・制度改正に対応した介護予防サー ビスと支援体制の確立	H28年3月	工藤	В	А
B 施	6	臨時福祉給付金の支給	・要綱制定 ・低所得者への給付金の支給	_	・消費税率引上げによる低所得者への影響緩和	H28年2月	工藤	В	Α
策	7	子育て世代臨時特例給付金の支給	・要綱制定 ・子育て世帯への給付金の支給	_	・消費税率引上げによる子育て世帯 への影響緩和	H28年2月	谷井	В	Α
	8	高齢者・身体障害者福祉 の支援	•運営支援	14- <u>4</u> ) 16- <u>2</u> )	・相互扶助による支えあい ・相談支援等	H28年3月	工藤	В	Α
	9	災害時要支援者台帳の整備更新	・災害時避難支援者台帳の更新 ・福祉関係機関との合同避難訓練の実施	14-③ 17-④	・災害時要支援者を守る体制整備	H28年3月	工藤	В	А
	10	社会福祉協議会機能の拡充検討	・今後の福祉事業の強化、推進(通院支援・成年後見)検討	_	・地域で支える福祉の推進	H28年3月	折内	С	Α
	11	ニセコ福祉会との連携	・運営支援 情報交換及び提供	_	・地域で支える福祉の推進	H28年3月	折内	В	Α
	12	認知症高齢者グループホームの施設運 営協力	•運営支援	14-4	・認知症高齢者の安心した生活 ・家族介護負担軽減	H28年3月	折内	В	Α

区分	No	職務目標	職務内容	計画体系 A 新行革計画	期待される	完了時期	主とな る	目標達	成状況
		(主な職務)	1800111	B 総合計画	成果·指標	20.1 11771	担当者	9月	3月
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務効率化の点検・評価・実行 ・課内での報告・連絡・相談の励行	2-(1)-⑤	正確かつ省力化した効率的な業務遂行	H28年3月	上仙	В	Α
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・健康診断の定期受診による体調管理 ・健康保持増進への啓蒙	4-(4)-⑤	・心身共に健康で適切な業務実行	H28年3月	折内	В	Α
A 業 務	3	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理	<ul><li>・ファイリングの日の実施</li><li>・ファイリング基準の遵守</li></ul>	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化	H28年3月	上仙	В	Α
務改善	4	来庁者及び電話への迅速な対応	・来庁者の立場に立った応対・迅速な電話対応、電話当番日の確認	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体 の機能、対応力の向上	H28年3月	黒萩	В	Α
	5	効果的な情報発信、提供	・FM「ラジオニセコ」の活用	2-(2)-② 4-(6)-③	・住民参加と情報共有	H28年3月	黒萩	В	Α
	6	保健師業務の共有	・定期的打合せの開催、業務の協力体制をつくる	4-(3)-(1) 4-(5)-(7)	・保健師業務の対応能力の向上	H28年3月	上仙	В	Α
	1	健康づくり計画の推進	・生活習慣病予防へのさまざまな取り組み ・計画の進行管理	13-①~③	・健康寿命の延伸 (楽しい人生)	H28年3月	上仙	В	Α
	2	健康運動の事業所活用	<ul><li>・健康運動教室の通年開催</li><li>・委託事業者と内容や運営調整</li></ul>	13-①	・運動の習慣化	H28年3月	上仙	В	Α
	3	健康診断の受診率向上	・受診率を高めるさまざまな取組み	13-②	・生活習慣病の予防 (特定健診受診率目標30%)	H28年3月	上仙	В	Α
B 施	4	予防接種事業の推進	・個別予防接種の円滑な運営調整	13-②	・感染症の予防 ・健康保持	H28年3月	黒萩	В	Α
策	5	エキノコックス感染症の予防	・エキノコックス症健診の実施 ・寄生虫の駆除(ベイト散布)	13-②	・安心した暮らし ・風評被害の防止	H28年3月	上仙	В	Α
	6	地域医療の確保	・倶知安厚生病院への支援	13-4	・安心した医療の提供	H28年3月	上仙	В	Α
	7	母子保健事業の推進 (保健師による子育て支援)	・母と子の子育て教室、相談事業 ・訪問、健診の実施(障害の早期発見)	15-23	・子どもの健康確保(障害児への対応)	H28年3月	上仙	В	Α
	8	栄養指導による生活習慣病予防	・バランスのとれた食習慣の奨励と指導	13-①	・健康的な食習慣による病気予防	H28年3月	本吉	В	Α
	9	各種研修会への参加	・知識の向上を図り、的確な指導を目指す	_	・新たな知識の習得	H28年3月	本吉	В	Α

<sup>※「</sup>目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

# 平成27年度職務目標 課・係名:保健福祉課保険医療係

責任者:課長 折内光洋 担当係長:係長 尾崎文哉

	担当保技:保技								. HX
区分	) N	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者		成状況
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務効率化の点検・評価・実行 ・課内での報告・連絡・相談の励行	2-(1)-(5)	正確かつ省力化した効率的な業務遂行	H28年3月	尾崎	В	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・健康診断の定期受診による体調管理 ・健康保持増進への啓蒙	4-(4)-(5)	・心身共に健康で適切な業務実行	H28年3月	折内	В	А
A 業	3	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理	<ul><li>・ファイリングの日の実施</li><li>・ファイリング基準の遵守</li></ul>	1-(5)-(1)	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化	H28年3月	尾崎	В	Α
務改善	4	来庁者及び電話への迅速な対応	・来庁者の立場に立った応対・迅速な電話対応、電話当番日の確認	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体の機能、対応力の向上	H28年3月	浅井	В	Α
	5	後志広域連合との情報共有	・被保険者への窓口対応	1-(2)-①	・国民健康保険業務の適切な運営	H28年3月	浅井	В	Α
	6	効果的な情報発信、提供	・FM「ラジオニセコ」の活用	2-(2)-(2) 4-(6)-(3)	・住民参加と情報共有	H28年3月	浅井	В	Α
	1	国民健康保険税率の改正	・医療給付に見合う税率の見直し	13-4	・健全かつ安定的な運営	H28年3月	折内	В	Α
	2	こども医療給付事業	・中学生までの医療費無料化	15-①	・子どもの健康保持 ・保護者の負担軽減	H28年3月	浅井	В	Α
В	3	未熟児養育医療給付事業	・未熟児で生まれた子の親に対する医療費の給付 ・一部徴収金のこども医療振替規定の整備	15-①	・子どもの健康保持 ・保護者の負担軽減	H28年3月	浅井	В	Α
施策	4	障害者、ひとり親家庭医療費給付事業	・医療費の助成	16-(2)	・安心して暮らせる地域社会	H28年3月	浅井	В	Α
	5	広域連合と連携した後期高齢者医療制 度の実施	・高齢者医療広域連合との連携 ・保険料率の改定に伴う周知・徴収 ・医療制度の仕組み等の情報提供	13-4	・安心して必要な医療が受けられる社会	H28年3月	尾崎	В	Α
	6	高齢者の健診事業	・75歳以上の特定健診無料化  ・健康づくり係との連携した健診	13-2	・受診者負担の軽減  ・生活習慣病の予防	H28年3月	尾崎	В	Α

<sup>※「</sup>目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

課•係名:保健福祉課介護支援係

		職務目標	TÅN ₹Æ æ æ	計画体系	期待される	r> → n+ #n	主とな	目標達	成状況
区分	No	(主な職務)	職務内容	A 新行革計画 B 総合計画	成果•指標	完了時期	る 担当者		3月
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務効率化の点検・評価・実行 ・課内での報告・連絡・相談の励行	2-(1)-⑤	正確かつ省力化した 効率的な業務遂行	H28年3月	青木	В	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・健康診断の定期受診による体調管理 ・健康保持増進への啓蒙	4-(4)-⑤	・心身共に健康で適切な業務実行	H28年3月	折内	В	А
A 業 務	3	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理	<ul><li>・ファイリングの日の実施</li><li>・ファイリング基準の遵守</li></ul>	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化	H28年3月	青木	В	А
務改善	4	来庁者及び電話への迅速な対応	・来庁者の立場に立った応対 ・迅速な電話対応、電話当番日の確認	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体 の機能、対応力の向上	H28年3月	青木	В	А
	5	効果的な情報発信、提供	・FM「ラジオニセコ」の活用	2-(2)-(2) 4-(6)-(3)	・住民参加と情報共有	H28年3月	白川	В	А
	6	政策に必要な情報収集	・官庁速報、法令改廃システムの活用	1-(3)-(3) 4-(5)-(5)(7)	・情報共有と迅速な対応	H28年3月	折内	В	А
	1	高齢者への総合的ケアマネジメント	•介護予防教室、総合相談、訪問支援	14-112	・地域で安心して暮らせるまち	H28年3月	青木	В	Α
	2	高齢者の自立した生活への支援	・介護予防サービス個別計画の作成	14-2	・要介護状態になることを防ぐ	H28年3月	青木	В	Α
В	3	高齢者の安全、安心確保	・救急医療情報キットの配布	14-(3)	・救急時の迅速な対応	H28年3月	白川	В	A
施策	4	高齢者の見守り体制の強化	・高齢者声かけ訪問事業の普及	14-34	・高齢者を守る地域社会	H28年3月	白川	В	Α
	5	地域におけるネットワークの構築	<ul><li>・地域ケア・サービス調整会議(毎月)</li><li>・介護支援関係者による学習会</li><li>・総合事業準備</li></ul>	14-4	・適切なサービス提供	H28年3月	青木	В	Α
	6	成年後見(法人後見)制度利用支援事業	<ul><li>・成年後見利用支援事業実施要綱運用</li><li>・支援会議の設置</li></ul>	14- <b>4</b> 16- <b>1</b>	・高齢者の生活支援  ・人権擁護、地域福祉活動の推進	H28年3月	青木	В	Α

課•係名:農政課農政係

火27.	年 <b>度</b> 職務目標 	課·係名:農政謀農政係			担当係長		中川博	!視
No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	― 期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者	目標達	
1	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理【必須事項】	・文書管理委員会の効果的な運営 ・歴史的文書の取扱整備、保管場所確保 ・ファイリングに携わる人材の育成	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化 ・文書管理条例の遵守	H28年3月	中川	Α	A
2	執務環境管理(退庁時机の上は滑走路) 【必須事項】	<ul><li>・日常的な執務環境の維持</li><li>・文書の適正管理</li></ul>	1-(5)-(5)	・情報の適正管理 ・文書管理条例の遵守	H28年3月	中川	Α	Α
3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須 事項】	・来庁者の立場に立った応対、案内、庁舎環境づくり ・迅速な電話対応	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体の機能、対応力の向上	H28年3月	中川	Α	Α
4	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・決裁権限の移譲(専決、委任事項の拡大)	2-(1)-⑤	・業務の迅速と責任の明確化	H28年3月	中川	Α	Α
5	課内職員の係を越えた機動的な業務分担【必須事項】	・各種計画の策定、諸行事への一体的対応・農業委員会との横断的対応	4-(3)-①	・業務対応の迅速化・業務量平準化	H28年3月	福村	Α	A
6	職員の健康管理 【必須事項】	・定期健康診断の推進、メンタルヘルス相談対応、各種休暇制度の適切な取得、仕事と生活の調和に配慮	4-(4)-(5)	・心身の良好な職員による行政サービスの充実	H28年3月	福村	Α	A
7	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・朝礼、終礼での業務確認の徹底 ・全庁的な情報や課題の共有	4-(6)-⑦	・町政全体に目を向ける ・無駄のない業務遂行 ・業務の円滑な遂行	H28年3月	福村	Α	<i>P</i>
	関係機関・団体との連携、指導調整 農業振興地域整備計画、ニセコ町農業	・総合振興局、普及センター、JA等との連携強化、職員との融合		- 情報の収集	H28年3月	福村	Α	<i>F</i>
9	振興計画策定の進行管理	・管理職によるコントロール ・ニセコ町農業振興地域整備計画、農業経営基盤強化促進基本構		・業務の遂行	H28年3月	福村	A	-
1	農業振興策の推進に関する総合調整	想、農業振興計画の進行管理 ・各種団体・協議会の開催 ・農家所得倍増プランの推進	6-10	<ul><li>・農業振興指針の決定</li><li>・農林業の振興</li><li>・農家所得の向上</li></ul>	H28年3月	中川	A	A
2	営農指導全般	<ul><li>・営農指導体制確立(普及所、集落支援員)</li><li>・作物栽培試験圃場の設置</li><li>・各種営農情報、支援対策等の周知</li></ul>	6-© 6-®	・農家経済の安定 ・栽培技術の向上	H28年3月	中川	Α	Α
3	畑作園芸農業振興	<ul><li>・輪作体系の確立、営農モデルの確立</li><li>・高収益高品質作物・新技術の導入</li><li>・種子確保対策</li></ul>	6-①	・農家経済の安定	H28年3月	中川	Α	Α
4	水田農業振興	<ul><li>・稲作経営全般</li><li>・酒米生産の振興</li><li>・イエスクリーン米、低タンパク米の生産振興</li></ul>	6-10 6-11	・農家経済の安定 ・ニセコ産米のブランド化	H28年3月	中川	Α	A
5	土づくり対策	<ul><li>・完熟堆肥の生産・流通支援対策</li><li>・土壌診断・残留農薬対策</li><li>・緑肥作物作付奨励事業(3年目)</li></ul>	6-⑦	<ul><li>・地域循環型クリーン農業の実践</li><li>・農家経済の安定</li><li>・堆肥売上向上</li></ul>	H28年3月	佐藤	Α	A
6	農業用近代化施設や機械の整備	<ul><li>・経営体育成支援事業</li><li>・攻めの農業実践緊急対策事業</li><li>・各種近代が設の整備</li></ul>	6-① 6-①	・労働生産性の向上・コスト削減	H28年3月	中川	Α	Α
7	新規作物及び新規栽培技術の導入チャレンジ支援	・高収益作物の導入支援 ・新規作物補助 ・新規栽培技術補助(人参単条植え外)	6-①	・高収益作物の導入	H28年3月	佐藤	Α	<i>A</i>
8	クリーン農業の推進	・地域循環型クリーン農業の推進 ・イエスクリーン・有機栽培等の推進 ・環境に優しい農業資材の利用検討 ・再生可能エネルギー活用の推進	6-11)	・地域循環型クリーン農業の実践・クリーン農産物のブランド化	H28年3月	中川	Α	Δ
9	農用地の利用集積	・農業振興地域の管理 ・農地保全、耕作放棄地台帳の整備 ・人・農地プランの進行管理	6-3	・優良農地の保全 ・耕作放棄地の活用	H28年3月	中川	Α	A
10	担い手対策	<ul><li>・認定農業者、農業士の育成</li><li>・担い手支援、資金融資・利子助成</li><li>・地域担い手育成総合支援協議会</li><li>・集落営農・法人化支援</li></ul>	6-6	・意欲ある担い手の育成	H28年3月	中川	A	A
11	青年農業者、女性経営参画	・農業青年会 ・女性の経営参画 ・ニセコ高校との連携	6-6	・担い手育成確保	H28年3月	佐藤	Α	,
12	新規就農者支援	·新規就農者支援対策 ·青年就農給付金事務	6-6	・新規就農者の育成	H28年3月	中川	Α	,
13	中山間地域等直接支払事業	•中山間地域等直接支払事業	6-13	・条件不利補正、農業生産活動の継 続確保	H28年3月	佐藤	A	,
14	環境保全型農業直接支払交付金事業	•環境保全型農業直接支払交付金	6-(13)	・農村環境の保全 ・地球温暖化防止	H28年3月	中川	Α	,
15	産業連携·販売促進	・産業まつりの開催 ・農畜産物の流通販売促進対策の推進 ・地産地消、食育の推進	6-12	<ul><li>・地域循環型経済の活性化</li><li>・農業所得の安定向上</li></ul>	H28年3月	中川	A	
		<ul><li>・農産物販売促進委員会事務局</li><li>・ビュープラザ直売会支援</li><li>・グリーンツーリズム、観光との連携</li></ul>	6-12	・農業所得の安定向上	H28年3月	佐藤	Α	
16	クリーン農産物の地域ブランド化	<ul><li>・農畜産物の地域ブランド化</li><li>・蔵人衆&amp;関連商品開発販売</li><li>・酒造好適米、あいがも米の生産振興</li></ul>	6-11)	・ニセコブランドの確立	H28年3月	佐藤	Α	
17	6次産業化·高付加価値化	・農畜産物の加工化・特産品開発支援 ・農業者の6次産業化、企業化等支援 ・地場産品の消費拡大、米粉利用の推進	6-12	・ニセコブランドの確立 ・農家所得の増大	H28年3月	中川	Α	
	集落支援・地域おこし対策	・地域おこし協力隊の募集・サポート ・西富地区集落再編の推進 ・農産物作付調査	6-④	・集落再編・地域課題の解決、地域活動活性化	H28年3月	佐藤	A	
<sup>19</sup>	農業統計	・各種調査物、アンケート等	6-10	・ 意思決定の効率化支援	H28年3月	佐藤	A	

課∙係名∶農政課農業支援係

区分	No	職務目標	職務内容	計画体系	期待される	完了時期	主とな る	目標達	成状況
	'	(主な職務)	48407 F 3 1 <del>2</del>	A 新行革計画 B 総合計画	成果・指標	)	担当者	9月	3月
	1	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理【必須事項】	<ul><li>・ファイリング基準の遵守</li><li>・ファイリングの日の実施</li><li>・分かりやすい序列の検討</li></ul>	1-(5)-①	<ul><li>情報共有の精度向上</li><li>業務の迅速化</li><li>・文書管理条例の遵守</li></ul>	H28年3月	山口	A	A
	2	執務環境管理(退庁時机の上は滑走路) 【必須事項】	<ul><li>・日常的な執務環境の維持</li><li>・文書の適正管理</li></ul>	1-(5)-(5)	・情報の適正管理 ・文書管理条例の遵守	H28年3月	山口	A	Α
A	3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須 事項】	・来庁者の立場に立った応対、案内、庁舎環境づくり・迅速な電話対応	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体の機能、対応力の向上	H28年3月	山口	Α	Α
業務改	4	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・決裁権限の移譲(専決、委任事項の拡大)	2-(1)-⑤	・業務の迅速と責任の明確化	H28年3月	山口	Α	Α
善善	5	課内職員の係を越えた機動的な業務分 担【必須事項】	<ul><li>・各種計画の策定、諸行事への一体的対応</li><li>・農業委員会との横断的対応</li></ul>	4-(3)-①	<ul><li>・業務対応の迅速化</li><li>・業務量平準化</li></ul>	H28年3月	福村	Α	Α
	6	職員の健康管理 【必須事項】	・定期健康診断の推進、メンタルヘルス相談対応、各種休暇制度 の適切な取得、仕事と生活の調和に配慮	4-(4)-(5)	・心身の良好な職員による行政サービスの充実	H28年3月	福村	А	Α
	7	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有 【必須事項】	・朝礼、終礼での業務確認の徹底 ・全庁的な情報や課題の共有	4-(6)-7	・町政全体に目を向ける ・無駄のない業務遂行	H28年3月	福村	Α	Α
	8	関係機関・団体との連携、指導調整	・総合振興局、普及センター、JA等との連携強化、職員との融合		・業務の円滑な遂行 ・情報の収集	H28年3月	福村	Α	Α
	1	農業者経営所得安定対策制度の推進	<ul><li>・ニセコ町地域農業再生協議会の運営</li><li>・対象作物の生産数量の設定</li><li>・所得補償交付金事務の遂行</li></ul>	6-10	・農業経営の安定 ・食料自給率の向上	H28年3月	山口	Α	Α
	2	水田·畑作経営所得安定対策	・水田対策事務・収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)	6-10	・稲作経営の安定	H28年3月	山口	Α	Α
В	3	ニセコ町農業振興計画の策定	・ニセコ町農業振興計画(H26~30)の策定及び進行管理	6-10	・農業経営の安定 ・食料自給率の向上	H28年3月	山口	Α	Α
施	4	農地の利用集積	•農地利用集積円滑化事業	6-3	・農地の利用集積	H28年3月	山口	A	Α
策	5	農業支援銀行	<ul><li>・農地所有者代理事業の推進</li><li>・農地売買等事業の推進</li><li>・財源基金の検討(国営事業実施に併せて)</li></ul>	6-3	・農地の利用集積 ・経営規模拡大	H28年3月	山口	Α	Α
	6	耕作放棄地の再生利用対策	•耕作放棄地再生利用事務	6-(3)	・農業農村環境の保全 ・農業経営の安定	H28年3月	山口	A	Α
	7	多面的機能支払交付金事業の推進	·共同活動支援交付金交付事務 ·多面的機能支払事業(推進活動支援)	6-13	・農村環境の保全・コミュニティの推進	H28年3月	山口	Α	Α
	8	農地中間管理機構の対応	<ul><li>・農地中間管理機構の発足に伴う情報提供業務</li><li>・農地利用配分計画策定</li></ul>	6-13	・機構運営への支援 ・農地集約化	H28年3月	山口	Α	Α

<sup>※「</sup>目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

課•係名:農政課畜産林務係

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者		重成状況
				B 総合計画			,=	9月	3月
	1	ファイリングシステム基準に基づく公文書管理【必須事項】	<ul><li>・ファイリング基準の遵守</li><li>・ファイリングの日の実施</li><li>・分かりやすい序列の検討</li></ul>	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化 ・文書管理条例の遵守	H28年3月	佐藤	Α	Α
	2	執務環境管理(退庁時机の上は滑走路) 【必須事項】	<ul><li>・日常的な執務環境の維持</li><li>・文書の適正管理</li></ul>	1-(5)-(5)	・情報の適正管理 ・文書管理条例の遵守	H28年3月	佐藤	Α	Α
	3	来庁者及び電話への迅速な対応 【必須事項】	・来庁者の立場に立った応対、案内、庁舎環境づくり・迅速な電話対応	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体の機能、対応力の向上	H28年3月	佐藤	Α	Α
A 業 務	4	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・決裁権限の移譲(専決、委任事項の拡大)	2-(1)-⑤	・業務の迅速と責任の明確化	H28年3月	佐藤	Α	Α
務改善	5	課内職員の係を越えた機動的な業務分 担【必須事項】	・各種計画の策定、諸行事への一体的対応 ・農業委員会との横断的対応	4-(3)-①	<ul><li>・業務対応の迅速化</li><li>・業務量平準化</li></ul>	H28年3月	福村	Α	Α
	6	職員の健康管理 【必須事項】	・定期健康診断の推進、メンタルヘルス相談対応、各種休暇制度 の適切な取得、仕事と生活の調和に配慮	4-(4)-⑤	・心身の良好な職員による行政サービスの充実	H28年3月	福村	Α	Α
	7	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・朝礼、終礼での業務確認の徹底 ・全庁的な情報や課題の共有	4-(6)-7	・町政全体に目を向ける ・無駄のない業務遂行	H28年3月	福村	Α	Α
	8	関係機関・団体との連携、指導調整	・総合振興局、森林室、森林組合等との連携強化、職員との融合		・業務の円滑な遂行 ・情報の収集	H28年3月	福村	Α	Α
	1	畜産振興の整備・計画の総合推進	・各種畜産振興施策の推進 ・草地畜産基盤整備事業の推進(~H27)	6-10	・畜産業の振興 ・TMRセンター事業の遂行	H28年3月	佐藤	Α	Α
	2	草地畜産基盤整備事業の推進	・TMRセンター事業の推進 ・フロンティアニセコの育成支援 ・自給飼料生産拡大緊急対策事業	6-⑤	・労働生産性の向上・コスト低減、農家経営の安定	H28年3月	佐藤	Α	Α
	3	堆肥センターの管理運営・維持管理	<ul><li>・指定管理者による施設の管理運営</li><li>・良質堆肥の生産・流通支援、有機質確保対策</li><li>・悪臭対策、カラス被害対策</li><li>・維持補修工事の実施</li></ul>	6-⑦	・良質堆肥の生産供給・地域循環型クリーン農業の推進	H28年3月	佐藤	Α	A
	4	集約草地の管理運営	<ul><li>・集約草地の管理運営</li><li>・集約草地草地更新</li><li>・家畜自主防疫協議会事務</li></ul>	6-⑤	・集約草地の有効利用	H28年3月	佐藤	Α	Α
	5	家畜共進会	<ul><li>・家畜共進会の開催、出陳支援</li><li>・家畜共進会場の管理</li></ul>	6-10	・畜産業の振興	H28年3月	佐藤	Α	Α
В	6	家畜伝染病予防	・各種伝染病予防注射・検査の実施 ・口蹄疫・鳥インフルエンザ対策の実施	6-10	・家畜伝染病の阻止	H28年3月	佐藤	А	Α
施策	7	酪農振興対策	・乳牛資質向上対策事業補助 ・ようてい酪農ヘルパー利用組合事業補助 ・畜産クラスター事業の推進	6-10	・継続支援 ・協議会への参画及び 町内酪農家との事業・意見調整	H28年3月	佐藤	Α	Α
	8	狩猟・有害鳥獣対策	<ul><li>・狩猟に関する事項</li><li>・有害鳥獣の駆除に関する事項</li><li>・狩猟免許取得者の養成</li></ul>		・法遵守の安全な狩猟 ・鳥獣被害の迅速対応	H28年3月	佐藤	Α	Α
	9	治山対策	・治山事業に関する事項 ・無届伐採への対策	6-14	・財産の保全管理	H28年3月	佐藤	Α	Α
	10	民有林の振興	<ul><li>・森林法に基づく森林整備計画、各種届出事務</li><li>・各種振興制度の推進・支援</li><li>・町単独除間伐奨励事業</li></ul>	6-9 6-14	・民有林の振興 ・環境負荷の軽減	H28年3月	佐藤	Α	А
	11	町有林の管理	<ul><li>・町有林の管理運営</li><li>・除間伐事業の実施</li><li>・作業道の維持補修実施</li></ul>	6-14	・公有林の振興 ・環境負荷の軽減	H28年3月	佐藤	Α	Α
	12	愛林思想の啓蒙・林野火災予消防対策	・林野火災予消防対策 ・「森と緑の会」の解散 ・・緑の募金運動、緑化・植樹対策	6-14	<ul><li>・林野火災防止</li><li>・愛林思想の啓蒙</li><li>・環境負荷の低減</li></ul>	H28年3月	佐藤	Α	Α

L | ·緑の募金運動、緑化·植樹対策 ※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等 課・係名∶農政課農地整備係

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される - 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者		成状況 3月
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	<ul><li>事業事務の見直し、機能的な業務分担</li><li>・国営事業との連携</li></ul>	2-(1)-⑤	・業務の効率化	H28年3月	中村	В	Α
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・職員の健康状態の把握 ・健康管理の意識強化と予防等の情報共有	4-(4)-⑤	・爽やかな住民への応対 ・良好な職場環境	H28年3月	藤田	В	Α
A 業	3	来庁者及び電話への迅速な対応	・来庁者への迅速かつ親切な応対・迅速かつ丁寧な電話対応	2-(1)-①	・住民サービスの向上 ・来庁しやすい環境づくり	H28年3月	中村	В	А
務改善	4	課内職員の係を越えた機動的な業務分 担	<ul><li>・諸行事、現地確認等への支援</li><li>・防災対策及び被災地対応の体制整備</li></ul>	4-(3)-①	<ul><li>・課全体の連携強化</li><li>・業務対応への迅速化</li></ul>	H28年3月	藤田	В	A
	5	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理と執務環境管理	・ファイリング基準の遵守とシステム維持 ・日常的な執務環境の維持	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化 ・文書管理条例の遵守	H28年3月	中村	В	А
	6	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	<ul><li>・朝礼、終礼での業務確認の徹底</li><li>・全庁的な情報や課題の共有</li></ul>	4-(6)-⑦	・町政全体に目を向ける ・無駄のない業務遂行	H28年3月	藤田	В	Α
	1	土地改良事業の企画調整及び推進	<ul><li>・国営、道営、団体営事業等の総合調整</li><li>・各種進行計画との整合性</li></ul>	6-①	・農業生産基盤の強化	H28年3月	中村	В	Α
	2	農業農村整備管理計画	<ul><li>・事業履歴の把握</li><li>・完了事業の適正管理</li></ul>	6-①	・適正な施設の維持管理	H28年3月	辻	В	A
B 施	3	小規模土地改良対策	・明暗渠掘削特別対策事業の実施	6-①	<ul><li>・排水不良農地対策</li><li>・ゲリラ降雨等異常気象 対策</li></ul>	H28年3月	辻	В	А
策	4	農地・農業用施設災害の復旧対策	・被災状況の調査、復旧方針の決定 ・農地等災害復旧事業(町単独)	6-①	<ul><li>・災害復旧の負担軽減</li><li>・営農の継続支援</li></ul>	H28年3月	石山	В	Α
	5	道営中山間地域総合整備事業等既完了 事業の施設管理	・事業評価及び効果の検証 ・適正な維持管理の指導	6-①	・施設の有効活用 ・施設の長寿命化	H28年3月	辻	В	Α
	6	町単独事業の見直し	・単独事業の見直しによる制度の効率化 ・事業評価と要望等情報収集	2-(2)-⑤	・生産性の向上・利用しやすい事業体系	H28年3月	辻	В	В

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

平成27年度職務目標

課•係名:国営農地再編推進室農地再編係

責任者:室長 藤田明彦 担当係長:係長 中村正人

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画	期待される 成果·指標	完了時期	主とな る 担当者		成状況
		ウ型光なの日本に、エナ	古米市及の日本1、松外仏人米及八九	B 総合計画			,	9月	3月
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・事業事務の見直し、機能的な業務分担 ・町単独事業との連携	2-(1)-⑤	・業務の効率化	H28年3月	中村	В	Α
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・職員の健康状態の把握 ・健康管理の意識強化と予防等の情報共有	4-(4)-⑤	・爽やかな住民への応対 ・良好な職場環境	H28年3月	藤田	В	Α
А	3	来庁者及び電話への迅速な対応	・来庁者への迅速かつ親切な応対・迅速かつ丁寧な電話対応	2-(1)-①	・住民サービスの向上 ・来庁しやすい環境づくり	H28年3月	中村	В	Α
業務改	4	課内職員の係を越えた機動的な業務分 担	<ul><li>・諸行事、現地確認等への支援</li><li>・防災対策及び被災地対応の体制整備</li></ul>	4-(3)-①	<ul><li>課全体の連携強化</li><li>業務対応への迅速化</li></ul>	H28年3月	藤田	В	Α
善善	5	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理と執務環境管理	・ファイリング基準の遵守とシステム維持 ・日常的な執務環境の維持	1-(5)-①	<ul><li>・情報共有の精度向上</li><li>・業務の迅速化</li><li>・文書管理条例の遵守</li></ul>	H28年3月	辻	В	Α
	6	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	<ul><li>・朝礼、終礼での業務確認の徹底</li><li>・全庁的な情報や課題の共有</li></ul>	4-(6)-⑦	・町政全体に目を向ける ・無駄のない業務遂行	H28年3月	藤田	В	Α
	7	関係機関・団体との連携強化	・開発局(事業主体)との連携及び情報共有 ・財務局、北海道、他機関との協力体制強化		・業務の円滑な遂行 ・情報の収集	H28年3月	藤田	В	Α
	1	国営事業予算の要望活動 (農水省・国土交通省)	<ul><li>事業予算の確保</li><li>事業計画の適正な執行</li></ul>	6-2	<ul><li>事業の円滑な推進</li><li>事業計画の適正な執行</li></ul>	H28年3月	中村	В	Α
	2	国営事業の総合調整	・開発局他関係機関との連携 ・町の各種計画等との調整	6-2	<ul><li>業務の円滑な執行</li><li>各種計画等との整合性</li></ul>	H28年3月	中村	В	Α
B 施	3	国営事業推進等委託業務の受託及び執 行	・ニセコ地区の推進調整 ・業務成果品及び資料作成	6-2	<ul><li>・地元要望の把握</li><li>・受益者への情報提供</li></ul>	H28年3月	辻	В	А
策	4	国営事業促進期成会の推進	<ul><li>・ニセコ地区推進体制の総合調整</li><li>・促進期成会、各地区推進委員会の推進事務</li></ul>	6-2	・地元体制の確立 ・受益者との情報共有	H28年3月	中村	В	А
	5	国営事業推進協議会の運営	<ul><li>事業推進協議会役員の連絡調整</li><li>事業推進協議会の運営事務</li></ul>	6-2	<ul><li>・地元体制の連携強化</li><li>・関係機関との情報共有</li></ul>	H28年3月	中村	В	Α
	6	国営事業等実施地区視察研修	<ul><li>・促進期成会の先進地視察研修企画随行</li><li>・換地業務及び促進制度等担当者研修</li></ul>	6-2	<ul><li>事業の円滑な推進</li><li>担当職員の対応力向上</li></ul>	H28年3月	中村	В	Α

		1945 25 日 1番		計画体系	お仕されて		主とな	日煙達	成状況
区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	A 新行革計画 B 総合計画	── 期待される 成果・指標	完了時期	る 担当者	9月	
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	<ul><li>事業事務の見直し、機能的な業務分担</li><li>・町単独事業との連携</li></ul>	2-(1)-⑤	・業務の効率化	H28年3月	石山	В	Α
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・職員の健康状態の把握 ・健康管理の意識強化と予防等の情報共有	4-(4)-(5)	・爽やかな住民への応対 ・良好な職場環境	H28年3月	藤田	В	Α
	3	来庁者及び電話への迅速な対応	・来庁者への迅速かつ親切な応対・迅速かつ丁寧な電話対応	2-(1)-①	・住民サービスの向上 ・来庁しやすい環境づくり	H28年3月	辻	В	Α
A	4	課内職員の係を越えた機動的な業務分 担	<ul><li>・諸行事、現地確認等への支援</li><li>・防災対策及び被災地対応の体制整備</li></ul>	4-(3)-①	・課全体の連携強化 ・業務対応への迅速化	H28年3月	藤田	В	Α
業務改善	5	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理と執務環境管理	・ファイリング基準の遵守とシステム維持 ・日常的な執務環境の維持	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化 ・文書管理条例の遵守	H28年3月	辻	В	Α
	6	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	<ul><li>・朝礼、終礼での業務確認の徹底</li><li>・全庁的な情報や課題の共有</li></ul>	4-(6)-⑦	・町政全体に目を向ける ・無駄のない業務遂行	H28年3月	藤田	В	Α
	7	換地士等資格取得支援	・換地担当スタッフ育成・換地研修等への参加	4-(5)-⑦	・適正な業務対応 ・課内の能力の向上	H28年3月	藤田	В	Α
	8	電子機器、ソフト導入による電子化への対応	・製図ソフト導入 ・機能的な資料収集及び提供		・開発及びコンサル対応 ・受益者説明資料作成	H28年3月	石山	В	Α
	1	事業計画の執行	<ul><li>・事業工種や換地手法等の適切な計画説明</li><li>・工事施工順の受益者調整</li></ul>	6-2	<ul><li>・参加受益者の計画把握</li><li>・工事等の早期着工</li></ul>	H28年3月	辻	В	Α
	2	換地業務の受託及び執行	<ul><li>・後志総合振興局から業務受託に伴う契約</li><li>・業務の執行と成果品作成及び検定受験</li></ul>	6-①	・換地業務の円滑な執行 ・関係機関との連携	H28年3月	石山	В	Α
	3	換地委員会の運営	・川北工区換地委員会の設立 ・換地委員の委嘱と委員会の運営	6-①	<ul><li>・換地業務の円滑な執行</li><li>・換地制度の把握</li></ul>	H28年3月	石山	В	Α
В	4	換地計画原案作成	<ul><li>・工事実施に伴う換地計画原案作成</li><li>・従前地評価と一時利用地の指定</li></ul>	6-①	<ul><li>・換地業務の円滑な執行</li><li>・工事施工後の土地利用</li></ul>	H28年3月	石山	В	Α
施	5	換地業務の円滑な執行に伴う制度の把 握と技術向上	・土地連主催換地研修等への参加 ・地区担当換地士(換地センター)との連携	6-①	<ul><li>・換地事務の円滑な推進</li><li>・換地担当者の技術強化</li></ul>	H28年3月	石山	В	Α
策	6	国有地等の適正な用地処理	・財務局と払下げ及び地区編入調整 ・北海道と河川敷地の編入調整	6-①	・関係機関との情報共有 ・受益者の負担軽減	H28年3月	辻	В	В
	7	埋蔵文化財等現地調査	<ul><li>・町教育委員会と連絡調整</li><li>・北海道教育委員会と実施調整</li></ul>	6-① 11-①	・事業の円滑な執行 ・文化財の保全及び保護	H28年3月	辻	В	Α
	8	通年施工促進制度の運用	・北海道への事業申請と執行 ・制度認定と事務手続き	6-10	<ul><li>・有利な経済対策の利用</li><li>・農業経営の安定対策</li></ul>	H28年3月	石山	В	А
	9	負担金償還対策	<ul><li>・有利な融資事業との対応</li><li>・負担金償還に関する受益者との調整</li></ul>	6-10	<ul><li>・有利な経済対策の利用</li><li>・農業経営の安定対策</li></ul>	H28年3月	辻	В	А

				計画体系					
区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	A 新行革計画	_ 期待される 成果・指標	完了時期	主となる。	目標達	成状況
		(1 0 1 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		B 総合計画	720X 11 1X		担当者	9月	3月
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	各業務の内容、ボリュームの把握、適正配分の実施	2-(1)-⑤	業務の質向上、時間外労働の削減	H28年3月	前原	В	Α
A	2	職員の健康管理 【必須項目】	時間外労働の削減日々の把握	4-(4)-(5)	業務の質向上	H28年3月	前原	В	В
業務改善	3	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理	ファイリングの日の励行 序列の見直し・課全体での取り組み意識	1-(5)-①	情報共有の確保、業務の効率化	H28年3月	馬渕	В	В
	4	スケジュールの共有	朝礼、終礼の実施 国際交流員の予定掌握	4-(4)-②	人員掌握、業務の効率化	H28年3月	前原	В	А
	I	商工業振興の取組み							
	1	商工会事業の支援	商工業振興事業補助 連絡会議(定例)の実施	7-①	商工会事業の推進	H28年3月	馬渕	В	Α
	2	地域資源活用ビジネス人材育英事業	補助金による事業支援(商大と連携)	7-①	起業の増加	H28年3月	馬渕	В	А
	3	にぎわいづくり企業者等サポート事業	事業審査、交付事務、制度の見直し	7-④	起業の増加、既存事業者の魅力アップ	H28年3月	馬渕	В	Α
	4	中小企業特別融資事業	北海信金へ原資支出 より実効性があがる制度の検討(固定化の打破)	7-⑤	事業者の運営支援	H28年3月	馬渕	В	Α
	5	起業者の支援基盤検討	起業化した事業者をサポートするための仕組みを検討	7-④	起業者のドロップアウトを減らす	H28年3月	馬渕	В	Α
	п	購買促進•商業基盤強化							
	1	<b>綺羅カードによる購買支援</b>	綺羅カード事業(キッズカード)の支援継続	7-①	町内購買額の増加	H28年3月	馬渕	В	Α
	2	プレミアム商品券の発行支援	補助金による事業支援、国庫・道補助事務	7-①	町内購買額の増加	H28年3月	馬渕	В	А
B 施 策	3	イベントの支援	綺羅街道植栽、千本桜、七夕花火、キラ綺羅市、 ニセコフェス、マラソン、ハロウィンほか	7-⑤	地域連携の醸成	H28年3月	馬渕	В	A
	ш	雇用・労働対策について							
	1	季節労働者対策事業	冬期雇用制度の調査・実施検討 手帳の発行	7-①	季節労働者の保護	H28年3月	馬渕	В	Α
	2	労働者の生活費等融資に関する事務	労金へ原資支出	7-①	労働者の生活資金確保	H28年3月	馬渕	В	A
	IV	消費生活について		ı	1	ı	I		
	1	羊蹄山麓広域消費生活相談所の運営	相談員の配置、運営(事務局:喜茂別町)		消費者の保護	H28年3月	馬渕 (池田)	В	Α
	2	公用車の管理	清掃、整備、法定点検			H28年3月	馬渕 (池田)	В	А
	3	放射性物質測定器の運用	機器のメンテナンス ※運用化への移管を検討		食の安全を指標化	H28年3月	馬渕	А	Α
	4	計量器の検定	道が行う計量器検定業務の支援		該当者の受検率向上	H28年3月	馬渕	А	Α

課•係名:商工観光課観光戦略推進係

責任者:課長 前原功治 担当係長:係長 斉藤 徹

区分	No	職務目標 (主な職務)		計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者	目標達	成状況
A業務改善	1		業務改善については、商工党	労働係に同じ					
	I	観光戦略の方向性に関する施策							
	1	観光振興計画進捗管理	改定後の観光振興計画の進行管理	8-①~⑦	観光施策の適正執行	H28年3月	前原	В	Α
	2	観光審議会の開催・運営	観光課題の諮問・答申	8-①~⑦	観光施策の適正化	H28年3月	斉藤	В	Α
	3	観光戦略会議の開催・運営	観光振興計画に基づくアクションプランの検討と実施、施策の評価	8-①~⑦	観光施策の実施を担保	H28年3月	斉藤	В	Α
B 施	4	諸外国のトレンド調査	国際交流員により各地を調査しレポート作成	8-①	観光施策立案の指標	H28年3月	ポール	В	Α
策	5	観光入込調査の継続	観光事業者へ調査票提出依頼、集計	8-①	観光施策立案の指標	H28年3月	斉藤	В	Α
	6	観光事業投資の推進	地域情報の取りまとめ、相談、調整	8-①	良質な投資の確保	H28年3月	前原	В	Α
	7	プラチナ構想ネットワークへの参画	ワークショップに参加し、新たな観光モデルを検討	8-①	観光施策のモデル	H28年3月	前原	В	Α
	8	スポーツ観光施策の検討	ニセコにおけるスポーツ観光のあり方を検討	8-(1)	新たな観光ニーズの掘起し	H28年3月	前原	В	Α

(商工観光課観光戦略推進係 その1 - 次項につづく)

現実時を化事類   接受時間、第200m神経   表現 (1970年)   現代 (1970年)   表現 (1970年)   表	п	観光客受入体制の整備							
### (2017年) ***	1	<b>制光案内業務</b>		8-2		H28年3月	斉藤	В	Α
1 セニープチが登集         用限限化、契約部件に対した事情         3 ②         第二次の報酬の、利用付け組織・投資を対している。         2 ②         2 次数の表別的に対し、単々存伏         100年月 第二次 表示。 100年50月 第20年 表示         3 ②         利用自己部分点上、生存存伏         100年月 第2         第2         0         100年月 上 生存存伏         100年月 第2         2 ○         100年月 上 生存存伏         100年月 第2         0         0         100年月 上 生存存伏         100年月 月 元         0         0         100年月 上 生存存伏         100年月 月 元         0 <td>2</td> <td>2 観光地美化事業</td> <td></td> <td>8-2</td> <td>受入環境の充実</td> <td>H27年10月</td> <td>斉藤</td> <td>В</td> <td>4</td>	2	2 観光地美化事業		8-2	受入環境の充実	H27年10月	斉藤	В	4
1	3	3 観光魅力アップ事業の推進	審査、交付事務	8-2	新たなコンテンツの造成	H28年3月	斉藤	В	A
1	4	1 ビュープラザの改修	用地取得、実施設計に向けた準備	8-2		H28年3月	斉藤	В	,
報意を対の比較化	5	5 ビュープラザの維持管理		8-2	利用者の満足度向上、安全確保	H28年3月	斉藤	В	A
議論法性化療的機能 4-2 利用音数の指 40%年3月 机房 B 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	6	6 綺羅乃湯の管理	指定管理者事務、施設補修、備品購入	8-2	適正な施設の管理	H28年3月	斉藤	В	,
			施設電灯のLED化	8-2	環境のまちを推進	H28年3月	斉藤	В	[
8 理価型素化プラステンシンセンターの智 特定管理を入の金融事務 8 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			施設活性化策の検討	8-2	利用者数の増	H28年3月	前原	В	<i>A</i>
9 五色温泉写書場の漫画         管理安化、抱砂店有音(3)といの問題         8-2         恵正な施改の管理         村27年11月 済務 B /           10 アンヌアリル区公共トレの管理         先続次次の支出、資盈消移         8-2         恵正な施改の管理         村28年3月 済務 B /           11 松迎年1月 済務 B /         地迎等域(村2校)         8-2         恵正な施改の管理         村28年1月 済務 B /           11 松迎年3月	7	7 ニセコアンベツ川(モイワ)遊歩道の検討	遊歩道の整備(冬期間は保安道路として)の検討	8-2	コンテンツ開発	H28年3月	前原	В	[
10 アンヌブリ地区公会トイレの管理	8	五色温泉インフォメーションセンターの管 理	指定管理者への委託事務	8-2		H27年11月	斉藤	В	<i>A</i>
放送電影性と変数   11 対望電板の機符	9	3 五色温泉野営場の運営	管理委託、施設所有者(道)との調整	8-2	適正な施設の管理	H27年11月	斉藤	В	A
1 記望者板の維持	1	0 アンヌプリ地区公衆トイレの管理	光熱水費の支出、施設補修	8-2	適正な施設の管理	H28年3月	斉藤	В	4
10   10   10   10   10   10   10   10			施設修繕(柱交換)	8-2	適正な施設の管理	H28年11月	斉藤	В	A
表化管理(カボチャ、花惣、イルミ) 8-② 受入機関の充実 H28年3月 芳藤 B / 2 公用車の管理 持続、登備、法定点検 8-② 受入関ロの充実 H28年3月 芳藤 B / 14 - セコ原発管理 最宏に向けた検討 8-② 供給先施設の選免強保 H28年3月 芳藤 B / 15 - セコガリーンバイクブラスの運営 運営主体(制光協会)の支援 8-② エコな移動の創出 H28年3月 前順 B / フレバスの管理 関係制能の支援 8-② エコな移動の創出 H28年3月 前順 B / フレバスの管理 内に検討 8-② 施のコンテンツとの複合的な価値向 H28年3月 前順 B / フレバスの管理 特定管理事務、施設結修 8-② 施のコンテンツとの複合的な価値向 H28年3月 京藤 A / 17 - セコ森林公園の管理 特定管理事務、施設結修 8-② 施たなコンテンツ化 H28年3月 前原 / 17 - セコ森林公園の管理 特定管理事務、施設結修 8-② 新たなコンテンツ化 H28年3月 前原 / 18 歴史情報の提供 バンフレット・マップの作成 WEI最終の検討 8-② 新たなコンテンツ化 H28年3月 京藤 B / 19 でよいフレット・マップの作成 WEI最終の検討 8-② 新たなコンテンツの育理 H28年3月 芳藤 B / 2 元とつて、ファクの管理、設施室ディスプレイの模様替え 8-② 素筋者へのPR H28年3月 ボール B / 2 元とコンスティバルの支援 実行委員会の支援 8-② 教のコンテンツの育成 H28年3月 芳藤 B / 2 満めぐリバス運行の支援 運行資用の一部支援 8-② 教人職友の充実 H28年3月 芳藤 B / 2 製金対策 電給金店を修修権 8-② 党人職友の充実 H28年3月 芳藤 B / 2 製金対策 電給金店を修修権 8-② 党人職友の充実 H28年3月 芳藤 B / 2 対力ランボの末樹勢回復 土地改良、治療	1	1 歓迎看板の維持		8-2	適正な施設の管理	H28年3月	斉藤	В	A
13 公用車の管理   清禄、整備、法定点検   8-(2)	1	2 ニセコ駅の管理	清掃委託、実施状況の管理	8-2	受入環境の充実	H28年3月	斉藤	В	Δ
14			美化管理(カボチャ、花壇、イルミ)	8-2	受入環境の充実	H28年3月	斉藤	В	Α
14	1	3 公用車の管理	清掃、整備、法定点検	8-2	受入環境の充実	H28年3月	斉藤	В	A
16 フットバスの管理   関係組織の支援	1	4 ニセコ源泉管理		8-2	供給先施設の温泉確保	H28年3月	斉藤	В	A
17	1	5 ニセコグリーンバイクプラスの運営	運営主体(観光協会)の支援	8-2	エコな移動の創出	H28年3月	前原	В	Å
利活用についての方向性検討   8-② 新たなコンテンツ化   H28年3月 前原   //   超光情報の提供	1	6 フットパスの管理		8-2	II -	H28年3月	馬渕	В	A
18 観光情報の提供	1	7 ニセコ森林公園の管理	指定管理事務、施設補修	8-2	適正な施設の管理	H28年3月	斉藤	Α	A
19			利活用についての方向性検討	8-2	新たなコンテンツ化	H28年3月	前原		A
20 二セコフェスティバルの支援       実行委員会の支援       8-②       秋のコンテンツの育成       H28年3月 馬渕 B /         21 湯めぐりバス運行の支援       運行費用の一部支援       8-②       観光客の流動化       H28年3月 斉藤 B /         22 SL転車台の修繕       運転台窓枠の修理       8-②       受入環境の充実       H28年3月 斉藤 A /         23 安全対策       雪崩事故防止対策協議会の運営なだれ情報の発信、体制の維持       8-②       持続的体制整備       H28年3月 斉藤 B /         24 サクランボの木樹勢回復       土地改良、治療       8-②       受入環境の充実       H27年11月 斉藤 A /	1	8 観光情報の提供		8-2	効果的なPR手法の確立	H28年3月	斉藤	В	Α
21 湯めぐりバス運行の支援       運行費用の一部支援       8-②       観光客の流動化       H28年3月 斉藤 B が         22 SL転車台の修繕       運転台窓枠の修理       8-②       受入環境の充実       H28年3月 斉藤 A が         23 安全対策       雪崩事故防止対策協議会の運営なだれ情報の発信、体制の維持       8-②       持続的体制整備       H28年3月 斉藤 B が         24 サクランボの木樹勢回復       土地改良、治療       8-②       受入環境の充実       H27年11月 斉藤 A が	1	9 庁舎パンフレットラック、談話室ディスプレイの管理	ラックの管理、談話室ディスプレイの模様替え	8-2	来訪者へのPR	H28年3月	ポール	В	A
22 SL転車台の修繕       運転台窓枠の修理       8-②       受入環境の充実       H28年3月 斉藤 A A         23 安全対策       雪崩事故防止対策協議会の運営なだれ情報の発信、体制の維持       8-②       持続的体制整備       H28年3月 斉藤 B A         24 サクランボの木樹勢回復       土地改良、治療       8-②       受入環境の充実       H27年11月 斉藤 A A	2	0 ニセコフェスティバルの支援	実行委員会の支援	8-②	秋のコンテンツの育成	H28年3月	馬渕	В	A
23 安全対策     雪崩事故防止対策協議会の運営なだれ情報の発信、体制の維持     8-②     持続的体制整備     H28年3月 斉藤 B / A       24 サクランボの木樹勢回復     土地改良、治療     8-②     受入環境の充実     H27年11月 斉藤 A / A	2	1 湯めぐりバス運行の支援	運行費用の一部支援	8-2	観光客の流動化	H28年3月	斉藤	В	,
23 女宝対策     なだれ情報の発信、体制の維持     (日28年3月 斉藤 B / J / J / J / J / J / J / J / J / J /	2	2 SL転車台の修繕	運転台窓枠の修理	8-2	受入環境の充実	H28年3月	斉藤	Α	,
	2	3 安全対策		8-2	持続的体制整備	H28年3月	斉藤	В	,
25   国定公園内敷地の借上げ アンヌプリ登山道 8-② コンテンツの安全確保 H28年3月   斉藤 B /	2	4 サクランボの木樹勢回復	土地改良、治療	8-2	受入環境の充実	H27年11月	斉藤	Α	,
	2	5 国定公園内敷地の借上げ	アンヌプリ登山道	8-2	コンテンツの安全確保	H28年3月	斉藤	В	,

#### (商工観光課観光戦略推進係 その3 - 前項からのつづき)

							,	1	
	26	施設使用料の検討	ビュープラザ、温泉等の使用料を検討	8-2	持続的体制整備	H28年3月	斉藤	В	Α
	27	通訳・翻訳	会議等での通訳、町内事業者のメニュー等の翻訳	8-2	国際化の進展	H28年3月	ポール	В	А
	28	ホテル・ペンション・観光事業者のクォリ ティー制度検討	環境負荷の低減、多言語対応、地元食材の活用などによる格付け 制度の実現性検討	8-(1)	観光関連ビジネスの品質向上	H28年3月	ポール	В	А
	29	地場産品を生かした軽食開発	原料の選定、トレンド調査、商品化の検討	8-2	地域内での経済循環の推進	H28年3月	前原	В	Α
j	Π	」 PRなど、誘客のために外部に向けて実加	施する施策						
	1	MICEの推進	札幌市との連携、事業誘致、地域内調整	8-⑤	閑散期の集客	H28年3月	ポール	В	Α
	2	フィルムコミッションの推進	撮影者の相談、地域内調整	8-3	地域ブランドの向上	H28年3月	ポール	В	А
	3	教育旅行	観光協会事業の支援	8-1	入込みの平準化	H28年3月	ポール	В	Α
	4	ニュースレターの配信	地域内情報の収集、提供先のニーズに応じた情報の提供	8-3	外国人観光客の増加	H28年3月	ポール	В	А
施策	5	北海道スキープロモーション協議会での PR	協議会活動の支援	8-3	スキー客の増加	H28年3月	ポール	В	А
	6	サッポロビールとの連携事業	大通ビアガーデンでのPR(倶知安と連携)、各種イベントでの協力	8-3	道内(特に道央圏)におけるPR	H28年3月	斉藤	Α	А
	7	JR北海道との連携事業	ニセコ駅でのイベント開催、札幌駅でのPR	8-3	道内(特に道央圏)におけるPR	H28年3月	斉藤	В	А
	8	日本ハムとの連携事業	これまでの枠にとらわれない連携事業の検討	8-(1)	新たな顧客層の開拓	H28年3月	前原	В	А
	9	後援会活動との連携	東京ニセコ会と北海道産直フェア参加(代々木10月)	8-(1)	ニセコの応援団の増加	H28年3月	斉藤	Α	А
			観光大使の活動支援	8-1)	ニセコの知名度向上	H28年3月	斉藤	В	Α
	10	ニセコエリア訪日外国人誘致協議会活 動の推進	協議会活動の支援	8-1)	海外誘客増加	H28年3月	馬渕	В	А
	11	キャラクターの活用方針	キャラクターを利用したPR事業戦略 魅力アップ	8-3	ニセコの知名度向上	H28年3月	斉藤	В	Α

<sup>※「</sup>目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	· No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者	目標達	
A 業務改善		業務改善については、商工労働係に同じ							
	I	観光戦略の方向性に関する施策		I			1	1 1	
	1	観光圏事業の推進	プラットフォームの運営(職員派遣)、実施事業の管理	8-①	実事業を支援することで地域の魅力 アップ	H28年3月	馬渕	В	A
	2	観光局事業の推進	ニセコルールのブラッシュアップ、目的税の情報収集	8-①	地域内の統制を図ることでブランド確 保	H28年3月	馬渕	В	Α
	3	CS調査の継続	観光客満足度調査データの収集	8-①	観光施策立案の指標	H28年3月	馬渕	В	A
B 恢	п	観光客受入体制の整備							
施策	1	ニセコカウパレードの支援	実行委員会の支援	8-2	ブランド化	H27年11月	ポール	Α	Α
	2	アイアンマンレースの支援	バイクコース警備(人員配置) 実行委員会への参画	8-2	国際イベントの定着によるスポーツの 聖地化	H28年3月	馬渕	А	Α
	ш	PRなど、誘客のために外部に向けて実施	<b>拖する施策</b>						
	1	後志観光連盟	「酒と肴」事業、しりべし広域マップの印刷、PR活動	8-3	後志の魅力アップ	H28年3月	斉藤	В	А
	2	ニセコ山系観光連絡協議会	エクスプレスの発行、地域PR	8-3	ニセコエリアの魅力アップ	H28年3月	斉藤	В	Α
	3	VJ事業(連携事業)	タイ(札幌・小樽・ニセコエリア) 東南アジア(函館・ニセコエリア)	8-3	海外誘客増加	H28年3月	ポール	В	Α

<sup>※「</sup>目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される 一 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者	目標達	或状況 3月
	1	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理【必須事項】	<ul><li>・ファイリングの日の励行</li><li>・文書管理の適正化</li></ul>	1-(5)-(1)	・業務処理の効率化 ・情報の共有化	H28年3月	橋本	В	А
	2	執務環境管理(退庁時机の上は滑走路) 【必須事項】	<ul><li>・執務環境の管理</li><li>・文書の適正管理(不要な文書の破棄)</li></ul>	1-(5)-(5)	・適正な執務環境の維持	H28年3月	橋本	В	А
	3	来庁者及び電話への迅速な対応 【必須事項】	・電話当番の励行 ・窓口対応の充実(丁寧な対応)	2-(1)-①	・住民サービスの向上	H28年3月	橋本	В	Α
	4	課内職員の係を越えた機動的な業務分 担【必須事項】	・サポート体制の確立(横断的な支援)	4-(3)-(1)	・課全体の連携	H28年3月	黒瀧	В	Α
A	5	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・業務予定や懸案事項の確認 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-(7)	・情報共有による効果的運用	H28年3月	黒瀧	В	А
業務改	6	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・業務の改善や効率化の工夫。(役割分担による作業の実施)	2-(1)-⑤	・業務の効率化、マンネリ化の防止	H28年3月	橋本	В	Α
善善	7	職員の健康管理 【必須項目】	・町が実施する健康診断の受診及び健康相談の活用(管理職が面談による相談)	4-(4)-(5)	・心身共に健康な職場・楽しい職場環境の実現	H28年3月	黒瀧	В	Α
	8	異常気象時(被災状況、通行止め等)の 情報発信、提供	・FM「ラジオニセコ」の活用	2-(2)-(2) 4-(6)-(3)	・住民の安全確保と情報共有	H28年3月	橋本	В	Α
	9	ヘリポートの設備更新及び管理運営の 検討	・気象設備の更新等の検討 ・アウトソーシングによる運営の検討	1-(1)-⑦	・財政負担及びの業務負担軽減	H28年3月	橋本	В	Α
	10	バッテリーカーの運行検討	・実施(協力)体制の見直し	2-(1)-⑤	・子供たちの参加 ・行事利用による充実	H28年3月	橋本	С	D
	11	道路台帳の電子化の検討	・電子化への検討 ・補助制度の確認	2-(4)-⑤	・データの有効活用・工事履歴の整理	H28年3月	橋本	В	Α
	1	町道等維持管理の充実	<ul><li>・緊急時も含めた業務の円滑な執行</li><li>・施設の破損を最小限に抑える維持管理</li><li>・請負事業者への適切な指導(管理強化)</li></ul>	4-8	・適正な維持管理 ・施設の長寿命化	H28年3月	鶴間	В	Α
	2	町道の舗装補修、砂利道対策	・年次計画の作成と予算確保 ・新工法の把握、選定	4-(8)	<ul><li>・異常気象の被災対策</li><li>・防塵対策</li></ul>	H28年3月	橋本	В	Α
В	3	町道等除雪委託業務の整備	・積算根拠の検討 ・業務内容の検討(除雪事業者への指導)	4-9	・適正な業務管理 ・生活道路確保	H28年3月	鶴間	В	А
施	4	生活道路除雪の支援	・補助要望の現地確認(保健福祉課との連携) ・補助要綱の見直し	4-(9)	・生活道路確保の支援	H28年3月	橋本	В	Α
策	5	ヘリポート施設の維持管理の充実	<ul><li>・進入防止柵等施設の計画的な維持補修</li><li>・維持補修等業務内容の検討</li><li>・航空保安プログラムによる保安体制の強化</li></ul>	19-(5)	<ul><li>・セキュリティー対策</li><li>・施設の長寿命化</li></ul>	H28年3月	橋本	В	Α
	6	公園施設等の維持管理の充実	・業務内容等の検討(事業者への指導) ・遊具等施設の定期的確認(管理強化)	19-5	·適正な維持管理 ·遊具等の安全性	H28年3月	橋本	В	Α
	7	河川の維持管理の強化	・緊急時も含めたパトロールの強化(建設業協会との連携) ・優先順位のルール化と予算確保	4-8	・適正な維持管理 ・施設の長寿命化	H28年3月	鶴間	В	Α
	8	橋梁の維持管理の強化	・橋梁長寿命化修繕計画に基づいた適切な管理 ・修繕箇所の優先順位と予算確保に向けた取り組み	4-8	・適正な維持管理 ・施設の長寿命化	H28年3月	鶴間	В	Α

区分	No	職務目標	職務内容	計画体系	期待される	完了時期	主とな る	目標達	成状況
		(主な職務)		A 新行革計画 B 総合計画	₋ 成果·指標	26 1 44701	担当者	9月	3月
	1	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理【必須事項】	<ul><li>・ファイリングの日の励行</li><li>・文書管理の適正化</li></ul>	1-(5)-①	・業務処理の効率化 ・情報の共有化	H28年3月	鶴間	В	A
	2	執務環境管理(退庁時机の上は滑走路) 【必須事項】	・執務環境の管理 ・文書の適正管理(不要な文書の破棄)	1-(5)-⑤	・適正な執務環境の維持	H28年3月	鶴間	В	Α
	3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須 事項】	・電話当番の励行 ・窓口対応の充実(丁寧な対応)	2-(1)-①	・住民サービスの向上	H28年3月	鶴間	В	Α
A	4	課内職員の係を越えた機動的な業務分 担【必須事項】	・サポート体制の確立(横断的な支援)	4-(3)-①	・課全体の連携	H28年3月	黒瀧	В	Α
業 務 改	5	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・業務予定や懸案事項の確認 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-7	・情報共有による効果的運用	H28年3月	黒瀧	В	Α
善善	6	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務の改善や効率化の工夫。(役割分担による作業の実施)	2-(1)-⑤	・業務の効率化、マンネリ化の防止	H28年3月	鶴間	В	Α
	7	職員の健康管理 【必須項目】	・町が実施する健康診断の受診及び健康相談の活用(管理職が面談による相談)	4-(4)-⑤	・心身共に健康な職場 ・楽しい職場環境の実現	H28年3月	黒瀧	В	D
	8	異常気象時(被災状況確認、応急工事 手配、通行止め等)の対応	<ul><li>・車止め等資材手配</li><li>・事業者支援要請</li></ul>	2-(2)-(2) 4-(6)-(3)	・住民の安全確保と情報共有	H28年3月	鶴間	В	Α
	9	委託・工事等の成果品の電子化推進	・データの適正管理と共有化 ・成果品の仕様の検討	2-(4)-⑤	・データ収納の簡素化と有効活用	H28年3月	鶴間	В	А
	1	社会資本整備総合交付金事業の執行 (道路)	<ul><li>・計画的な執行及び予算要望</li><li>・関連工事、効果促進工事の検討</li><li>(羊蹄近藤連絡線歩道整備事業など)</li></ul>	4-(8)	<ul><li>・有利な事業執行</li><li>・住民要望の実現</li></ul>	H28年3月	鶴間	В	Α
В	2	橋梁補修事業	・橋台・橋脚の点検業務 ・橋梁改修工事(芙蓉橋)	4-(8)	・適正な施設管理 ・計画の正当性と公表	H28年3月	鶴間	В	Α
施	3	町道の改良・舗装の点検	・整備計画の優先順位のルール化 ・未改良・未舗装の実施検討	4-8	・適正な整備計画 ・住民要望の実現	H28年3月	鶴間	В	Α
策	4	融雪期・異常気象時の道路・河川状況確 認	・応急工事及び復旧工事の緊急対策 ・建設業協会との協定締結の検討	2-① 4-⑧	<ul><li>・地域住民の安全確保</li><li>・被災施設の早期復旧</li></ul>	H28年3月	鶴間	В	Α
	5	道道ニセコ停車場線歩道整備事業の促 進	・道・公社・町の連携及び沿線地権者との連絡調整 ・工事説明会の実施及び歩道整備による街並調整	4-4	<ul><li>・円滑な事業促進</li><li>・住民要望の実現</li></ul>	H28年3月	黒瀧	В	Α
	6	新規縦断道路計画策定	<ul><li>・新規ルートの選定及び道路基準の検討 (有島記念館と役場前通を結び計画検討)</li><li>・整備計画策定及び有利な事業選定</li></ul>	4- <u>(4)</u> 4- <u>(8)</u>	·道道代替道路確保 ·散步道路提供	H28年3月	橋本	В	Α

・適正な土地利用

・良好な景観保全

・良好な景観保全

・景観の保全

・廃屋の減少

・廃屋・空き家の減少

1-2

1-2

4-2

1-2

H28年3月

H28年3月

H28年3月

H28年3月

山崎

山崎

山崎

山崎

Α

С

В

В

D

_				1					
区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達	成状況
				A 新行革計画 B 総合計画			1531	9月	3月
	1	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理【必須事項】	・ファイリングの日の励行・文書管理の適正化	1-(5)-①	・業務処理の効率化 ・情報の共有化	H28年3月	山崎	В	А
	2	執務環境管理(退庁時机の上は滑走路) 【必須事項】	<ul><li>・執務環境の管理</li><li>・文書の適正管理(不要な文書の破棄)</li></ul>	1-(5)-⑤	・適正な執務環境の維持	H28年3月	山崎	В	А
	3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須 事項】	<ul><li>・電話当番の励行</li><li>・窓口対応の充実(丁寧な対応)</li></ul>	2-(1)-①	・住民サービスの向上	H28年3月	山崎	В	A
A	4	課内職員の係を越えた機動的な業務分 担【必須事項】	・サポート体制の確立(横断的な支援)	4-(3)-(1)	・課全体の連携	H28年3月	黒瀧	В	А
業務改善	5	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有 【必須事項】	・朝礼・終礼による業務内容の共有 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-7	・情報共有による効果的運用	H28年3月	黒瀧	В	А
善善	6	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務の改善や効率化の工夫。(役割分担による作業の実施)	2-(1)-⑤	・業務の効率化、マンネリ化の防止	H28年3月	山崎	В	Α
	7	職員の健康管理 【必須項目】	・町が実施する健康診断の受診及び健康相談の活用(管理職が面 談による相談)	4-(4)-⑤	<ul><li>・心身共に健康な職場</li><li>・楽しい職場環境の実現</li></ul>	H28年3月	黒瀧	В	А
	8	準都市計画エリアの周知	・準都市計画エリア内のルール内容について周知業務の徹底(広報・ホームページ→FMラジオによる周知拡大)	2-(2)-(2) 4-(6)-(3)	・違反物件の軽減	H28年3月	山崎	В	Α
	9	委託・工事等における電子化の推進	・データ確認の共有と把握	2-(4)-⑤	・電子データによる利便性の向上、 収納の簡素化	H28年3月	山崎	В	А
	1	街なみ維持管理	・住民参加による綺羅街道の維持管理の徹底(北海道事業に伴う 綺羅街道信号柱移設工事の実施)	4-(8)	・良好な街なみ空間の保全	H28年3月	黒瀧	В	А
	2	準都市計画	・景観地区・特定用途制限地域の許認可行為	1-①	<ul><li>・良好な景観保全</li><li>・違反物件の軽減</li></ul>	H28年3月	山崎	В	А
	3	ニセコ町景観条例	・地区住民による景観保全の啓発	1-①	・良好な景観保全 ・地域の合意形成	H28年3月	山崎	В	А
В	4	社会資本総合交付金事業	<ul><li>・社会資本整備事業の費用対効果の検証(都市生整備事業事後報告作成)</li></ul>	4-3	・適正な事業執行	H28年3月	山崎	В	А
施策	5	中央倉庫群広場整備	・屋外活動の拠点としての広場工事の実施。	4-4	・中央地区の活性化	H28年3月	山崎	В	А
	6	中央倉庫群改修工事	・旧でんぷん工場及び1号倉庫の改修工事の実施。	4-4	・中央地区の活性化	H28年3月	山崎	В	А

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

・準都市計画内の道路台帳整備(3号道路)

(羊蹄山麓広域景観づくり推進協議会との連携)

・町内の廃屋と空き家の現状を把握

・町内の空き家の紹介

・廃屋の所有者の特定

・廃屋の撤去指導

・看板等ガイドラインの制定(商工観光課との連携による作業)

7 台帳整備業務

10 廃屋の撤去

9 空き家バンクの紹介

8 公共サイン類再整備計画の実施検討

平成27年度職務目標 課·係名:建設課建築係 担当係:主任 金澤礼至

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される 成果·指標	完了時期	主とな る 担当者	目標達	成状況
	1	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理【必須事項】	<ul><li>・ファイリングの日の励行</li><li>・文書管理の適正化</li></ul>	1-(5)-①	・業務処理の効率化 ・情報の共有化	H28年3月	金澤	В	A
	2	執務環境管理(退庁時机の上は滑走路) 【必須事項】	<ul><li>・執務環境の管理</li><li>・文書の適正管理(不要な文書の破棄)</li></ul>	1-(5)-(5)	・適正な執務環境の維持	H28年3月	金澤	В	Α
	3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須 事項】	・電話当番の励行 ・窓口対応の充実(丁寧な対応)	2-(1)-①	・住民サービスの向上	H28年3月	金澤	В	Α
	4	課内職員の係を越えた機動的な業務分 担【必須事項】	・サポート体制の確立(横断的な支援)	4-(3)-(1)	・課全体の連携	H28年3月	黒瀧	В	Α
Α	5	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・朝礼・終礼による業務内容の共有 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-(7)	・情報共有による効果的運用	H28年3月	黒瀧	В	Α
業務改善	6	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務の改善や効率化の工夫。(役割分担による作業の実施)	2-(1)-⑤	・業務の効率化、マンネリ化の防止	H28年3月	金澤	В	Α
善善	7	職員の健康管理 【必須項目】	・町が実施する健康診断の受診及び健康相談の活用(管理職が面 談による相談)	4-(4)-(5)	・心身共に健康な職場 ・楽しい職場環境の実現	H28年3月	黒瀧	В	Α
	8	他の課所管の委託及び工事等の支援	・受託事業者との連絡調整 (委託及び工事実施に向けた総合的な支援)	4-(3)-(1)	・業務伝達の軽減	H28年3月	黒瀧	В	Α
	9	委託・工事等における電子化の推進	・データ確認の共有と把握	2-(4)-⑤	電子データによる利便性の向上、収納の簡素化	H28年3月	金澤	В	Α
	10	建築営繕積算システムの活用	・システム機能活用による積算業務	2-(4)-③	・業務負担の軽減及び適正な運用	H28年3月	金澤	В	Α
	11	技術研修の向上	<ul><li>・各種技術研修会等の参加</li><li>・住宅の先進事例視察</li></ul>	4-①	・技術力の向上	H28年3月	金澤	В	Α
	1	確認申請等窓口	・建築基準法等に基づく受付審査	4-3	・安全で良好な建築物等の実現	H28年3月	向田	В	Α
B 施	2	住宅計画策定業務	・長寿命化計画に基づく住宅整備の検討及び昨年に続き戦略的な住宅政策の検討を進める。(北方総合建築研究所)	4-7	・施設の長寿命化 ・住宅整備の確保	H28年3月	金澤	В	Α
流	3	公営住宅改善工事実施設計	・長寿命計画に基づき、長寿命と質の機能向上を図る。 (新有島団地改善工事の実施設計)	4-⑦	・快適な住宅環境の提供	H28年3月	金澤	В	Α
*	4	公営住宅改善事業	・長寿命化計画に基づく改善工事の実施(西富団地・富士見団地・綺羅団地)	4-⑦	・快適な住宅環境の提供	H28年3月	金澤	В	Α
	5	耐震改修・住宅省エネ改修の助成	・既存住宅の安全及び省エネ住宅への支援	5-3	・安全・快適な住宅環境の提供	H28年3月	向田	В	Α

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される _ 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者	目標達	成状況
	1	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理【必須事項】	<ul><li>・ファイリングの日の励行</li><li>・文書管理の適正化</li></ul>	1-(5)-(1)	・業務処理の効率化 ・情報の共有化	H28年3月	稲辺	В	Α
	2	執務環境管理(退庁時机の上は滑走路) 【必須事項】	<ul><li>・執務環境の管理</li><li>・文書の適正管理(不要な文書の破棄)</li></ul>	1-(5)-(5)	・適正な執務環境の維持	H28年3月	稲辺	В	А
	3	来庁者及び電話への迅速な対応 【必須事項】	・電話当番の励行 ・窓口対応の充実(丁寧な対応)	2-(1)-①	・住民サービスの向上	H28年3月	稲辺	В	Α
	4	課内職員の係を越えた機動的な業務分 担【必須事項】	・サポート体制の確立(横断的な支援)	4-(3)-①	・課全体の連携	H28年3月	黒瀧	В	Α
А	5	朝礼·終礼の実施等課内の情報共有 【必須事項】	・朝礼・終礼による業務内容の共有 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-(7)	・情報共有による効果的運用	H28年3月	黒瀧	В	Α
業 務	6	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務の改善や効率化の工夫。(役割分担による作業の実施)	2-(1)-⑤	・業務の効率化、マンネリ化の防止	H28年3月	石橋	В	Α
改善善	7	職員の健康管理 【必須項目】	・町が実施する健康診断の受診及び健康相談の活用(管理職が面談による相談)	4-(4)-(5)	・心身共に健康な職場 ・楽しい職場環境の実現	H28年3月	黒瀧	В	А
	8	日曜·祭日·時間外における退去確認及 び入居者の対応	・ローテーション制による対応	2-(1)-(2)	・迅速な対応	H28年3月	石橋	В	Α
	9	アウトソーシングの検討	・徴収業務の検討(個人情報の保護) ・修繕対応の検討(実現可能な検討)	1-(1)-⑦	・業務の軽減	H28年3月	石橋	С	D
	10	家賃滞納者・収入超過者への対応	・収納対策チームと連携 ・家賃滞納者及び超過者に対する説明 ・滞納者リストの作成及び(返済計画の指導=悪質な場合は弁護 士を入れて対応)	3-(1)-①	・滞納率減、収納率向上 ・公平・適正の確保	H28年3月	石橋	В	А
	11	システム導入による住宅管理台帳の整備	・収入基準に応じた家賃設定業務 ・修繕対応記録などの検索業務	2-(4)-(3)	・業務負担の軽減及び適正な運用管 理	H28年3月	石橋	В	Α
	1	入居者選考委員会の開催	<ul><li>・行政職員以外による選考委員の選出</li><li>・住宅困窮者の選考及び優先順位の確定</li></ul>	4-1)	・入居者への公平性	H28年3月	稲辺	В	Α
В	2	公営住宅の修繕対応	・早急な修繕対応 ・定期点検による修繕対応	4-⑦	・住宅環境の保全 ・修繕料の軽減	H28年3月	石橋	В	Α
施	3	長寿命化計画の実施	・長寿命化計画の見直しにより今後の公営住宅等の修繕及び改修計画を検討	4-7	・施設の長寿命化	H28年3月	石橋	В	Α
策	4	住宅使用についての周知業務	・住宅使用について注意事項を周知=マニュアル(特に換気使用や雪庇などの注意事項)	4-7	・快適な住環境が図られる	H28年3月	稲辺	В	Α
		収入申告調査	・家族構成の確認(収入超過者・単身者など把握)=家賃の適正化		・入居者のミスマッチ解消	H28年3月	石橋	В	Α
	6	移転補償対応業務	・ミスマッチ解消に伴う移転誘導(移転可能な入居者連絡調整)	4-7	・適正な移転時期が図られる	H28年3月	石橋	В	Α
	7	住宅政策の検討	・新規団地の建設地の検討及び子育て住宅並びに高齢者等サー ビス付き住宅の検討(北方総合研究所との共同検討)	4-(2)	・住宅政策の方針を定める	H28年3月	石橋	В	D

区分	No No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者		成状況
A	1	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・職員3名体制による一体的な対応	B 総合計画 2-(1)-⑤	- ・業務対応の迅速化	H28年3月	石山	9月 B	3月 A
業務改	2	職員の健康管理 【必須項目】	・健康診断受診後の健康管理	4-(4)-⑤	・体調管理による仕事率の向上	H28年3月	石山	В	Α
善善	3	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・業務の進捗、懸案等の共有と支援。	4-(6)-7	・課の組織力向上	H28年3月	石山	В	Α
	1	安心・安全な水道水の供給	・水道未普及地区解消への検討	3-⑤	・生活基盤の整備	H28年3月	石山	В	A
	2	会計検査の対応	<ul><li>特別調書の作成</li><li>工事施工基準等の調査対応</li></ul>	3-③	・工事等の適正な成果 ・関係法令遵守	H28年3月	石山	В	А
	3	社会資本整備総合交付金事業	·交付金整備計画(下水道版)作成 ·交付金交付申請、請求、実績報告 ·次年度交付金予算確保	3-3	・町財政への健全化	H28年3月	石山	В	А
	4	下水道施設の更新	・下水道管理センター長寿命化計画に伴う電気設備更新事業	3-③ 19-⑤	・施設の長寿命化 ・適正な施設更新とコスト縮減	H28年3月	石山	В	А
B 施	5	下水道処理場維持管理	・下水道管理センターの適正な業務委託 ・設置機器の適正な管理・メンテナンスの実行	3-③ 19-⑤	・施設周辺の環境保護 ・施設の長寿命化	H28年3月	石山	В	А
策	6	工事・委託等の早期発注及び平準化	・適切な時期における業務の発注	3-3	・工事、委託等の適正な執行	H28年3月	石山	В	А
	7	下水道管路の維持管理	・下水道管渠の調査、点検 ・下水道管渠、マンホール清掃	3-3	・管渠の向上維持 ・施設の長寿命化	H28年3月	石山	В	А
	8	北海道地方下水道協会との連携	・下水道行政、下水道技術に関する情報収集	19-2	・職員の知識向上	H28年3月	石山	В	А
	9	施設の維持補修	・下水道施設の維持補修工事の実施	3-③	・施設の延命化	H28年3月	石山	В	Α
	10	農業集落排水事業	<ul><li>・排水管路等の点検と適正な維持管理</li><li>・蘭越町との連携</li></ul>	3-(3)	<ul><li>・生活環境の向上維持</li><li>・施設の長寿命化</li></ul>	H28年3月	石山	В	Α
	11	道道歩道整備に伴う下水道移設工事の 監督	・住民、北海道、施工業者、町との調整  ・移設補償金の確保  ・済ば、D. 20年度、過せ第	3-⑤	・工事の順調な施工 ・町財政への健全化	H28年3月	石山	В	Α

課・係名:上下水道課維持係

責任者:課長 石山康行 担当係長:係長 鈴木 健

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者	1	成状況
А	1	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・職員3名体制による一体的な対応	2-(1)-⑤	- 業務対応の迅速化	H28年3月	鈴木	В	Α
業務改	2	職員の健康管理 【必須項目】	・健康診断受診後の健康管理	4-(4)-(5)	・体調管理による仕事率の向上	H28年3月	石山	В	Α
善善	3	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・業務の進捗、懸案等の共有と支援。	4-(6)-7	・課の組織力向上	H28年3月	石山	В	Α
	1	水道統計調査及び各種調査対応	・水道統計資料の作成	3-⑤	・統計資料及び各調査による水道施設の把握	H28年3月	鈴木	В	Α
	2	上下水道料金の収納事務	・検針用のデータ処理 ・異常水量等のチェック ・納入通知書の発行・送付	19-②	<ul><li>・上下水道料金の正確な賦課と確実 な徴収</li></ul>	H28年3月	鈴木	В	Α
	3	日本水道協議会との連携	・水道行政、水道技術に関する情報収集	19-②	・職員の知識向上	H28年3月	鈴木	В	Α
	4	日本水道協会防災訓練の参加	・全道的(道南地区)な災害相互応援実地訓練及び机上訓練への 参加	4-(7)-⑤	・災害時の迅速対応	H28年3月	鈴木	В	Α
	5	水道施設維持管理民間委託の監督	・取水施設、浄水場、配水池、管路維持管理作業の監督	3-⑤	・水道施設維持管理の技術継承	H28年3月	篠原	В	Α
В	6	水質管理	<ul><li>・適正な水質管理の実施</li><li>・残留塩素の適正な管理</li></ul>	3-⑤	・安心・安全・おいしい水の供給	H28年3月	篠原	В	Α
施策	7	水道施設の事故等の対応	・水道事故の速やかな復旧 ・水道工事事業者との協力体制の確認	3-⑤	・水道水の安定供給 ・事故時の迅速対応	H28年3月	鈴木	В	Α
	8	水道量水器の適正更新	・計量法による8年毎の適正更新 ・量水器交換後におけるデータチェック	3-⑤	・上下水道料金賦課の適正	H28年3月	鈴木	В	Α
	9	施設の維持補修	・水道施設の維持補修工事の実施	3-⑤	・水道水の安定供給 ・施設の延命化	H28年3月	篠原	В	Α
	10	工事・委託等の早期発注及び平準化	・適切な時期における業務の発注	3-⑤	・工事、委託等の適正な執行	H28年3月	鈴木	В	Α
	11	使用料の検討	・使用料の改定に向けた検討	19-2	<ul><li>・今後の水道事業運営の健全化</li></ul>	H28年3月	鈴木	В	Α
	12	水道ビジョンの検討	<ul><li>・水道ビジョンの資料作成</li><li>・アセットマネジメントの整理</li></ul>	3-(5)	・現状と将来像の把握 ・持続可能な水道運営	H28年3月	鈴木	В	Α
	13	道道歩道整備に伴う水道移設工事	・住民、北海道、施工業者、町との調整 ・移設補償金の確保	3-⑤	・工事の順調な施工 ・町財政への健全化	H28年3月	篠原 石山	В	Α
		国庫補助事業(簡易水道)	・概算要望、本要望作成 ・次年度補助金予算確保 - 達成	3-3	・町財政への健全化	H28年3月	鈴木	В	Α

課•係名: 議会事務局

責任者:局長 佐竹祐子 担当係: 中野秀美

区分	No	職務目標(主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者	目標達	成状況
		<u> </u>		B 総合計画	77777 72 137		担当有	9月	3月
Α	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	年間業務計画を立て、準備から終了まで適切な進行管理を行う	2-(1)-⑤	業務計画を共有し、余裕ある遂行の 実現	H28年3月	佐竹	В	Α
業務改	2	職員の健康管理 【必須項目】	健康診断の早期受診と、受診後の健康維持	4-(4)-(5)	体調管理でスムーズな職務推進	H27年12月	佐竹	Α	Α
善善	3	町民講座等への積極的な参加	まちの現状を知るとともに、町民講座等を積極的に活用して自己研鑽に努める	4-(5)-7	職員の能力アップ 住民サービスの向上	H28年3月	佐竹	В	Α
	1	議会本会議	議長のサポート及び会議記録作成等		議会運営の円滑化	H28年3月	佐竹	В	Α
	2	常任委員会	委員長のサポート及び会議記録作成等		委員会運営の円滑化	H28年3月	佐竹	В	Α
	3	議会運営委員会	委員長のサポート及び会議記録作成等		委員会運営の円滑化	H28年3月	佐竹	В	Α
	4	所管事務調査	委員長のサポート及び会議記録作成等		委員会運営の円滑化	H27年12月	佐竹	А	Α
	5	決算審査	委員長のサポート及び会議記録作成等		委員会運営の円滑化	H27年9月	佐竹	Α	Α
	6	予算審査	委員長のサポート及び会議記録作成等		委員会運営の円滑化	H28年3月	佐竹	В	Α
	7	議会中継	ラジオニセコによる一般質問等の放送	18-②	議会活動状況を町民に提供	H28年3月	中野	В	Α
В	8	議会だよりの発行	年4回の発行(6月・8月・11月・2月) 編集委員会のサポート	18-②	議会活動状況を町民に提供	H28年2月	中野	В	Α
施	9	議会報告・意見交換会の開催	開催時期・内容を協議し開催	18-2	情報の公開・共有・交換	H28年3月	佐竹	В	Α
策	10	議長・副議長の動静管理	調整・手配		議長・副議長の適切な会議等への出席	H28年3月	中野	В	Α
	11	議長交際費の管理	支出·記帳事務		議長のサポート	H28年3月	佐竹	В	Α
	12	議会議員会の活動	総会・研修会の実施及び事務		町政の調査研究等	H28年3月	中野	В	Α
	13	全員協議会	議長のサポート及び執行機関との調整等		議案の審査、議会運営に関し協議又は調整	H28年3月	佐竹	В	Α
	14	後志管内町村議会事務職員研究会	総会・研修会の実施		町村議会の円滑な運営	H28年3月	佐竹	В	Α
	15	議会改革 (議会だよりの工夫)	議会だよりの内容充実で議会の情報発信の工夫、改善	18-2	議員活動の周知と信頼度向上	H28年3月	佐竹	В	Α
	16	議会改革 (議員研修会の定例開催)	定例の研修会を開催し、長との連携強化と行政課題の共通認識を 図る	18-2	議員活動の周知と信頼度向上	H28年3月	佐竹	В	D
	17	政策会議の開催	議会からの提案により、行政と議会の政策討議の場を持つ	18-2	議員活動の周知と信頼度向上	H28年3月	佐竹	В	D
1 1 1 F F		ままれる A. 本ま D. 取知中 O. キ	- 法式 D. 次左床。绿地等						

平成27年度職務目標

課・係名: 監査委員会

責任者:局長 佐竹祐子 担当係: 中野秀美

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者	目標達	成状況
	1	決算審査	監査委員のサポート		町政の適法性、効率性、妥当性の審 査	H27年8月	佐竹	Α	Α
В	2	定例監査	監査委員のサポート		町政の適法性、効率性、妥当性の審 香	H28年2月	佐竹	В	Α
施	3	例月出納検査	監査委員のサポート		町政の適法性、効率性、妥当性の審 査	H28年3月	佐竹	В	Α
策	4	監査委員の動静	調整·手配		監査委員の適切な会議等への出席	H28年3月	中野	В	Α

				計画体系			主とた	目標達	战壮温
区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	A 新行革計画	期待される 成果・指標	完了時期	」 る 担当者		
				B 総合計画	  ・情報共有の精度向上		1534	9月	3月
	1	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理【必須事項】	<ul><li>・ファイリングの日の実施</li><li>・ファイリング基準の遵守とシステムの維持</li></ul>	1-(5)-(1)	<ul><li>・業務の迅速化</li><li>・文書管理条例の遵守</li></ul>	H28年3月	本間	В	Α
	2	執務環境管理(退庁時机の上は滑走路) 【必須事項】	<ul><li>・日常的な執務環境の維持</li><li>・収受文書の適正管理</li></ul>	1-(5)-(5)	・情報の適正管理 ・文書管理条例の遵守	H28年3月	本間	В	Α
Α	3	来庁者及び電話への迅速な対応 【必須事項】	・来庁者(窓口納付者)の立場に立った応対、案内、庁舎環境づく り ・迅速な電話対応	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体の機能、対応力の向上	H28年3月	本間	В	Α
業務		課内職員の係を越えた機動的な業務分 担【必須事項】	・課内のみならず、課を超えた支出・調定事務の連携・総務課財政係と税務課との横断的対応	4-(3)-①	・業務対応の迅速化	H28年3月	千葉	В	Α
改善	5	朝礼·終礼の実施等課内の情報共有 【必須事項】	・朝礼、終礼での業務確認の徹底 ・全庁的な情報や課題の共有	4-(6)-7	・町政全体に目を向ける ・無駄のない業務遂行	H28年3月	千葉	В	Α
	6	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・課内業務の明確化 ・恒常化している業務の必要性の再検討等	2-(1)-⑤	・めりはりのある働き方の実現	H28年3月	本間	В	С
	7	職員の健康管理 【必須項目】	・職員の健康状態の把握 ・疾病予防、健康保持増進への働きかけの実施	4-(4)-⑤	・各種施策の効率的かつ的確な実行	H28年3月	千葉	В	Α
	1	予算全般	予算要求書・実行予算・決算書等	19-2	円滑・適正な出納事務	H28年3月 (28年5月)	千葉	В	Α
	2	例月出納検査	各会計金銭出納帳等検査	19-2	円滑・適正な出納事務	H28年3月 (28年5月)	千葉	В	Α
	3	支出全般	口座引落振込種別内訳作成	19-2	円滑・適正な出納事務	H28年3月 (28年5月)	本間	В	С
	4	総合振込による支払	インターネットバンキングによる支払データの伝送作業	19-2	円滑・適正な出納事務	H28年3月 (28年5月)	本間	В	С
	5	職員給与	職員給料種別一覧表作成	19-2	円滑・適正な出納事務	H28年3月	本間	В	С
	6	職員給与口座振込	インターネットバンキングによる給与支払データの伝送作業	19-2	円滑・適正な出納事務	H28年3月	本間	В	С
	7	臨時職員賃金	臨時職員賃金支給明細書照合等	19-②	円滑・適正な出納事務	H28年3月	本間	В	С
B 施	8	運用整理簿	一時運用金整理簿作成	19-2	円滑・適正な出納事務	H28年3月 (28年5月)	千葉	В	Α
策	9	歳計現金•預金残高報告書	日計補助表・出納簿残高一覧表作成等	19-2	円滑・適正な出納事務	H28年3月 (28年5月)	千葉	В	Α
	10	歳入調定書	歳入日計表出力作業	19-②	円滑・適正な出納事務	H28年3月 (28年5月)	本間	В	С
	11	支出伝票	支出伝票·支払日設定作業	19-②	円滑・適正な出納事務	H28年3月 (28年5月)	本間	В	С
	12	収入集計表	収入集計表作成作業	19-2	円滑・適正な出納事務	H28年3月 (28年5月)	本間	В	С
	13	北海信金口座引落	インターネットバンキングによる口座振替データの送信及び振替結 果データの受信作業	19-2	円滑・適正な出納事務	H28年3月 (28年5月)	本間	В	С
	14	支出集計表	支出集計表作成作業	19-2	円滑・適正な出納事務	H28年3月 (28年5月)	千葉	В	С
	15	残高証明·基金等対査	残高•基金推移記録作成•債券等管理	19-2	円滑・適正な出納事務	H28年3月 (28年5月)	千葉	В	Α
	16	資金繰り見込み	資金繰見込調書作成	19-2	円滑・適正な出納事務	H28年3月 (28年5月)	千葉	В	Α

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等 ※未達成については、WEB-TAWN導入、マイナンバー制度開始に伴う基幹系、情報系ネットワーク分離により目標達成および業務遂行の見込みが立たないもの

区分	No	職務目標(主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達	成状況
	1	  ファイリングシステム基準に基づく公文  書管理【必須事項】	・ファイリングの日と連動した文書管理	1-(5)-①	│ │・業務処理速度の向上  ・情報管理の強化	H28年3月	高田	9 <u>Я</u> В	ろ月 A
	2	執務環境管理(退庁時机の上は滑走路) 【必須事項】	・日常的な注意と指導	1-(5)-⑤	・執務環境の健全性	H28年3月	高田	В	Α
	3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須 事項】	・日常的な注意と指導	2-(1)-①	・適正な対応による 行政サービスの向上	H28年3月	高田	В	Α
	4	定型業務の見直し、工夫 【必須事項】	・決裁権限の移譲(専決、委任事項の拡大)	2-(1)-⑤	・業務の迅速と責任の明確化	H28年3月	高田	В	Α
A	5	課内職員の係を越えた機動的な業務分 担【必須事項】	・農政課と連携したファイリングの日の実施	4-(3)-①	・業務処理速度の向上 ・情報管理の強化	H28年3月	福村	В	Α
業務改善	6	職員の健康管理 【必須事項】	・定期健康診断の推進、メンタルヘルス相談対応、各種休暇制度の適切な取得、仕事と生活の調和に配慮	4-(4)-⑤	・心身の良好な職員による行政サービスの充実	H28年3月	福村	В	Α
善	7	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・農政課との情報共有 ・業務進捗状況の報告連絡相談	4-(6)-⑦	・情報の共有 ・農政課との業務連携	H28年3月	福村	В	Α
	8	マニュアル・関係資料の整理	・定型手続きのマニュアル化・根拠法令等資料の整理	2-(1)-⑤	・事務処理の迅速及び省力化	H28年3月	高田	В	Α
	9	情報発信の強化	<ul><li>・ホームページの情報充実</li><li>・ラジオニセコの活用</li></ul>	4-(6)-(2),(3)	・農業者の営農支援の効率化	H28年3月	高田	В	Α
	10	古い紙情報の電子化	・継続文書になり続けている情報の整理	2-(4)-⑥	・文書の減量化と検索性の向上	H28年3月	高田	В	Α
	1	農業委員会総会	・会長のサポート及び会議記録等	6-(13)	・総会運営の円滑化	H28年3月	高田	В	Α
	2	農業委員協議会	・会長のサポート及び会議記録等	6-(13)	・協議会運営の円滑化	H28年3月	高田	В	Α
	3	会長・代理の動静管理	・調整・手配	6-(13)	・迅速な執行	H28年3月	高田	В	Α
	4	会長交際費の管理	・支出・記帳事務	6-(13)	・適正な執行	H28年3月	高田	В	А
	5	農業委員親交会の活動	・総会・研修会の実施及び事務	6-(13)	・農地法等の適正な実施と調査研究	H28年3月	高田	В	Α
	6	農業委員会改革への対応	・農業委員会法等の改正に伴う組織改編の対応 ・農地法その他の改正に伴う対応	6-(13)	・法改正への適切な対応	H28年3月	福村	В	А
B 施	7	農地流動化緊急支援事業	・事務の推進と他事業との調整	6-(13)	・農地の利用集積と農業者支援	H28年3月	高田	В	Α
策	8	農地法第3条・第4条・第5条の許可	・農地法第3条・第4条・第5条の権限委譲に伴う農業委員会での許認可事務	6-(13)	・法令遵守による許認可	H28年3月	高田	В	Α
	9	農地情報公開	・農地情報の適切な管理運用と公開	6-(13)	・農地台帳の管理 ・農地情報の公開	H28年3月	高田	В	Α
	10	農業経営基盤強化促進事業	<ul><li>・利用権設定等促進事業</li><li>・農地保有合理化促進事業の促進</li><li>・農地利用集積円滑化事業の促進</li></ul>	6-(13)	・農用地の利用集積	H28年3月	高田	В	Α
	11	農地中間管理機構の対応	・農地中間管理機構の発足に伴う情報提供業務 ・農地利用配分計画策定補助	6-(13)	・機構運営への支援 ・農地集約化	H28年3月	高田	В	Α
	12	遊休農地に関する措置	・遊休農地に関する調査・指導・通知・勧告 ・農地法第30条に基づく農地利用状況調査の実施	6-(13)	·農地利用状況確認 ·農地適正利用の指導	H28年3月	高田	В	Α
	13	グリーンパートナー事業	・関係会議の開催、企画・調整	6-(13)	・農業後継者の確保	H28年3月	高田	В	Α
	14	農業者年金	·加入促進、相談、PR	6-(13)	・加入者を増やすことで、農業者の老 後を支援できる	H28年3月	高田	В	Α

				計画体系				口抽法	= <del></del>
区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	A 新行革計画	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者	日保廷	.风1人)兀
				B 総合計画(上段)				9月	3月
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須・課重点項目】	・定型業務だけに留まらない施策や業務の工夫と改善、効率化と 廃止(退職校長栄典事務の教育局移管等)	2-(1)-⑤	・ 業務の効率化、高度化	H28年3月	亀山	В	Α
A	2	教育振興基本計画と執行方針に基づい た施策の展開 【課重点項目】	・計画の実施を前提にした業務遂行	2-(2)全般	- 計画的な業務運営	H28年3月	亀山	В	А
業務	3	来庁者及び電話への迅速な対応	・迅速で丁寧な電話、来庁者への応対	2-(1)-①	・役場への信頼向上	H28年3月	亀山	В	Α
改善	4	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・業務の進捗、懸案等の共有と支援	4-(6)-⑦	・課の組織力、課題対処力の向上	H28年3月	加藤	В	А
	5	職員の健康管理 【必須項目】	・業務負荷の低減と残業の縮減	4-(4)-⑤	・働きやすい職場環境と業務処理等の向上	H28年3月	加藤	В	А
	1	教育委員、教育長の動静、 総合調整、委員会総務全般	<ul> <li>・日程調整、手配、人事、研修等調整(新任委員研修有)</li> <li>・後志教育局との連絡調整</li> <li>・栄典事務(南前委員長)</li> <li>・交際費、駐車料、高速使用料(加藤)</li> <li>・収受文書の適切な処理(森)</li> </ul>	18-① 教育計画 目標6-28	・迅速な調整と教育行政の執行	H28年3月	亀山	В	А
	2	教育委員会議、委員活動の運営、活性 化	<ul><li>・定例会、臨時会の運営、夜間会議等運営面の工夫</li><li>・議案及び会議録等の作成、公開の検討</li><li>・学校訪問活動</li></ul>	18-① 教育計画 目標6-28	・法令に基づく教育行政の円滑な推進	H28年3月	亀山	В	А
	3	教育振興基本計画の推進、教育行政執 行方針の実施管理	<ul><li>・前年度実績の評価と今年度目標の設定</li><li>・教育行政執行方針に基づく施策の具体化と実施</li></ul>	9-② 教育計画 進行管理	<ul><li>教育施策の総合的かつ計画的な推進</li></ul>	H28年3月	加藤	В	А
	4	教育委員会活動状況に関する点検・評 価	<ul><li>・外部評価委員会の設置、運営</li><li>・教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検、評価、議会報告、公表</li></ul>	9-② 教育計画 目標6-28	・教育行政の効果的な推進	H27年9月	亀山	Α	А
B 施	5	教職員研修の実施	・転入教職員校外研修 ・校長会教職員研修事業の実施(事業3年目としての効果検証) ・道教委研修のとりまとめ(森)	9-① 教育計画 目標5-20	・教職員の資質能力、指導力の向上	H28年3月	亀山	В	А
策	6	教職員の服務規律保持、人事給与事務 の遂行	<ul><li>・事件、事故への対応</li><li>・規律保持のための諸施策の実施</li><li>・人事給与事務、免許等の管理事務</li><li>・勤勉手当、昇給評価事務(加藤)</li></ul>	9-② 教育計画 目標5-21	•法令遵守	H28年3月	亀山	В	Α
	7	教育委員会所管例規の管理	・法令に基づく条例、規則等の見直し、適正な制定、改正	19-② 教育計画 目標6-28	・最新法令等への適合	H28年3月	亀山	В	Α
	8	教職員住宅の建設、維持管理	<ul><li>・修繕、計画的な営繕工事の実施</li><li>・適切な維持管理、環境整備</li><li>・住宅貸付料の適切な収入管理、見直し</li><li>・老朽化した住宅の処分方針を含め、計画的な営繕、管理を進め</li></ul>	19-⑤ 教育計画 目標6-28	・教員住宅の住環境改善、充実	H28年3月	亀山	В	А
	9	校長会議・教頭会議の運営	<ul><li>・教育委員会所管事項の説明</li><li>・諸課題の協議、対応、情報交流</li><li>・小中連携等の連携事業の推進</li></ul>	9-① 教育計画 目標4-17	・教委と学校の連携による課題への対処	H28年3月	加藤	В	Α
	10	教育行政情報の共有、 情報発信、説明	・教育委員会ホームページの充実、更新 ・行事予定等の情報発信	9-② 教育計画 目標6-28	・教育分野での情報共有	H28年3月	加藤	В	A

平成27年度職務目標 課·係名:学校教育課学校教育係 担当係長:係長 淵野伸隆

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者		<b>趁成状況</b>
	1	定型業務の見直し、工夫	・定型業務だけに留まらない施策や業務の工夫と改善、効率化と	B 総合計画(上段)	<b>業務の対索ル 京席ル</b>	山の左の日	深澤	9月	
	'	【必須・課重点項目】 教育振興基本計画と執行方針に基づい	廃止	2-(1)-(5)	・業務の効率化、高度化	H28年3月	沐泽	В	Α
Α	2	た施策の展開 【課重点項目】	・計画の実施を前提にした業務遂行	2-(2)全般	・計画的な業務運営	H28年3月	淵野	В	Α
業 務	3	来庁者及び電話への迅速な対応	・迅速で丁寧な電話、来庁者への応対	2-(1)-①	・役場への信頼向上	H28年3月	淵野	В	Α
改善	4	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・業務の進捗、懸案等の共有と支援	4-(6)-7	・課の組織力、課題対処力の向上	H28年3月	加藤	В	Α
Ī	5	職員の健康管理 【必須項目】	・業務負荷の低減と残業の縮減	4-(4)-⑤	・働きやすい職場環境と業務処理等の向上	H28年3月	加藤	В	Α
	1	コミュニティ・スクール導入事業	<ul><li>・文科省事業の取組(補正予算事業)</li><li>・学校事務職員の活用</li></ul>	9-① 教育計画 目標6-24	・地域と共にある学校づくり	H28年3月	淵野	В	Α
	2	ニセコスタイルの小中一貫教育のあり方 検討	・検討協議会の設置、運営、検討協議 ・国の動向の情報収集 ・コミュニティ・スクールとの連携、並行検討	9-① 教育計画 目標3-13	・地域と共にある学校づくり	H28年3月	加藤	В	А
	3	児童生徒の就学手続き、就学状況の管理	・就学事務、転入学・区域外就学事務 ・交流体験受入事務 ・児童生徒数・異動状況の管理	9-① 教育計画 目標3-15	・義務教育の推進	H28年3月	深澤	В	А
	4	就学援助制度運営	<ul><li>・要保護、準要保護就学援助事務</li><li>・就学に関する相談、支援</li></ul>	9-① 教育計画 目標3-15	・経済的就学困難児童生徒の解消と 義務教育の推進	H28年3月	淵野	В	A
	5	児童生徒の相談・指導体制の充実	・スクールカウンセラーの配置、運用、道事業活用 ・いじめ防止基本方針に基づく諸対策 ・不登校等への対応	9一① 教育計画 目標6-27	・個に応じた細やかな児童生徒への支援	H28年3月	淵野	В	A
	6	特別支援児童生徒の支援	<ul><li>・ 祝子</li></ul>	9-① 教育計画 目標3-15	・教委としての特別支援教育の充実	H28年3月	深澤	В	А
	7	児童生徒の安全確保、健康診断業務	<ul><li>・各種検診の実施</li><li>・子ども110番模擬訓練、町原子力防災訓練への参加</li><li>・通学路検討(停車場線歩道設置)</li><li>・児童生徒の事故対応</li></ul>	9-② 教育計画 目標4-18、 目標6-27	<ul><li>・児童生徒の健康増進</li><li>・学校の地域貢献</li><li>・幼児、児童生徒の安全確保</li></ul>	H28年3月	深澤	В	А
В	8	スクールバスの安全確実な運行	<ul><li>・年間運行調整、予算執行管理、臨時便運行調整、安全運行(深澤、森)</li><li>・学校行事借上バスの利用調整</li><li>・デマンドバス利用対応、乗車証事務</li></ul>	9-② 教育計画 目標6-27	・児童生徒の安全で適正なバス通学	H28年3月	淵野	В	A
施策	9	学校評価による教育の質の向上	<ul><li>・学校評価ガイドラインに基づく評価(学校及び全町)、 学校評価委員会運営</li><li>・評価に基づく改善、教育内容充実</li></ul>	9-① 教育計画 目標4-17	・学校経営サイクルの確立	H28年3月	淵野	В	А
來	10	教育課程の着実な実施への支援	<ul><li>・指導方法工夫改善等の学習支援</li><li>・道徳、英語等の教育課程対応</li><li>・社会科副読本改訂版の発行</li><li>・外部人材の活用(雪崩学習等)</li></ul>	9-② 教育計画 目標3-12	・教育の質の確保	H28年3月	淵野	В	А
	11	外国語指導の充実	<ul><li>・教職員研修の実施(インタラック)</li><li>・ALTの配置、運用、効果検証</li><li>・HISとの連携推進</li></ul>	9-③ 教育計画 目標9-35	・児童生徒が外国語に親しむ学校環 境の構築	H28年3月	淵野	В	А
	12	学校ICT機器の活用等備品の配置	・ICT機器管理、28年度PC更新に伴うタブレットPC活用等 新たな方針検討 ・嘱託職員による運用・保守支援 ・理科振興備品補助申請	9-② 教育計画 目標6-23	・機器の効率的、効果的な活用	H28年3月	淵野	В	А
	13	子ども議会の実施	・子ども議会の運営、本会議の開催・子ども議会便りの作成、広報	18-① 教育計画 目標6-26	・議会のしくみや役割を理解 ・まちづくりへの参加	H28年3月	深澤	Α	А
	14	児童生徒の読書活動の推進	・学校図書室支援員の運用 ・あそぶっく、町民学習課との連携	9-② 教育計画 目標3-16	・読書環境の充実、読書週間の定着	H28年3月	深澤	В	А
	15	ニセコ高校屋体再整備事業(高校事務 係と連携)	・今後の再整備方針の整理(加藤) ・基本設計業務、工事に向けた準備	9-② 教育計画 目標6-28	・施設の計画的な維持管理	H28年3月	淵野	В	A
	16	近藤小学校改修事業	・今後の改修方針の整理と28年度予算化	9-② 教育計画 目標6-28	・施設の計画的な維持管理	H28年3月	淵野	В	Α
	17	学校施設の適正な維持管理	<ul><li>・中学校物置更新工事、各種修繕工事の計画的実施</li><li>・施設設備点検(二小電気設備更新検討)</li><li>・児童生徒数増加への対応(今後の教室数確保対策、学童保育所 移転対応)</li></ul>	9-② 教育計画 目標6-28	<ul><li>・施設の計画的な維持管理</li><li>・公有財産の有効活用</li></ul>	H28年3月	淵野	В	Α

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画(上段)	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者		重成状況 □ 3月
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須・課重点項目】	・定型業務だけに留まらない施策や業務の工夫と改善、効率化と 廃止	2-(1)-⑤	・業務の効率化、高度化	H28年3月	小貫	В	A
	2	教育振興基本計画と執行方針に基づい た施策の展開 【課重点項目】	・計画の実施を前提にした業務遂行	2-(2)全般	・計画的な業務運営	H28年3月	小貫	В	А
A	3	来校者及び電話への迅速な対応	・迅速で丁寧な電話、来校者への応対	2-(1)-①	・学校への信頼向上	H28年3月	小貫	В	Α
業務改	4	課内の情報共有	・業務の進捗、懸案等の共有と支援	4-(6)-(7)	・課の組織力、課題対処力の向上	H28年3月	加藤	В	Α
善	5	職員の健康管理 【必須項目】	・業務負荷の低減と残業の縮減	4-(4)-(5)	・働きやすい職場環境と 業務処理等の向上	H28年3月	加藤	В	А
	6	収納事務の効率化	<ul><li>・高校私費会計の適正運用(道の取扱に準拠)</li><li>・私費会計取扱要領の作成</li></ul>	3-(1)-③	・適切な出納管理 ・金銭事故の防止	H28年3月	小貫	В	Α
	1	農業教育充実への支援	・学校圃場・地熱ハウスの活用による農業技術力向上 ・農業6次産業化に対応した教育の推進 ・地域貢献	9-② 教育計画 目標3-14	・地域と共に歩む学校づくり ・産業人材の育成	H28年3月	小貫	В	А
	2	観光教育充実への支援	<ul><li>・地域の教育力活用、高大連携、国際交流(YTLとの連携事業等)</li><li>・見学旅行における体験学習の充実</li><li>・観光ビジネスに関する知識と技術の習得支援</li><li>・地域貢献</li></ul>	9-② 教育計画 目標3-14	・地域と共に歩む学校づくり ・産業人材の育成	H28年3月	小貫	В	Α
	3	高等学校教育振興事業、課題の整理	・効果的な見学旅行、助成のあり方等の方針整理 ・プロジェクト学習、農ク活動の振興 ・委託実習、資格取得、部活動、全道全国大会出場経費補助事務	9-② 教育計画 目標3-14	<ul><li>・就職率の向上</li><li>・生徒の自主性、創造性、人間性の向上</li></ul>	H28年3月	小貫	В	Α
	4	高校振興対策会議	<ul><li>・町立高校としての展望と具体策の整理(教育振興基本計画との 関連付け)</li><li>・授業料や振興補助、施設整備のあり方</li></ul>	9-② 教育計画 目標3-14	・時代の要請に応える教育環境の整備	H28年3月	加藤	В	D
	5	適切な農場運営と実習補助	・圃場、ハウスの適切な管理運営、効果的な活用 ・農業教育への支援、実習補助	9-② 教育計画 目標3-14	・施設の適切な維持管理 ・地域から信頼、評価される学校運営	H28年3月	外山	В	D
В	6	外国語指導の充実	・ALTの配置、運用、効果検証 ・ALTの更新	9-③ 教育計画 目標9-35	・生徒が外国語に親しむ学校環境の構築	H28年3月	小貫	В	Α
B 施 策	7	学校納金会計管理業務	<ul><li>・各種学校納金の会計管理、歳入歳出手続き事務</li><li>・徴収、滞納整理事務</li></ul>	19-③ 教育計画 目標3-14	・適正な学校運営	H28年3月	小貫	В	A
來	8	寄宿舎の維持管理、運営、舎費徴収事 務	<ul><li>・寄宿舎施設維持管理経費の管理</li><li>・例規に則った徴収、滞納整理</li><li>・今後の寄宿舎管理運営方針の検討</li></ul>	9-② 教育計画 目標3-14	・適正な寄宿舎運営	H28年3月	小貫	В	А
	9	教科書·教材の提供、生徒通学費の補助事業の適正な執行	<ul><li>・教科書、教材の生徒への無償提供</li><li>・通学費用の補填</li></ul>	9-② 教育計画 目標3-14	・学習環境の整備 ・保護者の負担軽減	H28年3月	小貫	В	А
	10	研究会・協議会補助事業	・各専門強化の研究会、協議会への参加に対する費用補填事務	9-② 教育計画 目標5-20	·各教科、職務の指導充実及び教育 業務の向上	H28年3月	小貫	В	А
	11	高校教職員服務·給与·共済組合管理業務	・給与、手当、旅費、共済組合の手続き事務	19-③ 教育計画 目標3-14	・教職員の給与等の適正管理	H28年3月	小貫	В	А
	12	屋体再整備事業(学校教育係と連携)	・今後の再整備方針の整理(加藤) ・基本設計業務、工事に向けた準備	9-② 教育計画 目標6-28	・施設の計画的な維持管理	H28年3月	小貫	В	А
	13	校舎、寄宿舎、設備類の計画的な営繕	・校舎トイレ環境向上工事 ・食物調理実習室オーブン更新の再検討 ・寄宿舎設備類更新の検討	9-② 教育計画 目標3-14	・施設の計画的な維持管理	H28年3月	小貫	В	А
	14	学校施設の維持管理	<ul><li>・防犯対策</li><li>・施設の修繕</li><li>・備品購入</li></ul>	9-② 教育計画 目標3-14	・教育環境の維持	H28年3月	小貫	В	Α

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る	目標達	成状況
		(土/み収/労)		A 新行革計画 B 総合計画			担当者	9月	3月
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・日常業務の見直し、点検の実施 ・事務省力化の推進	2-(1)-⑤	・業務処理の効率化・マンネリ化の防止	H28年3月	阿部	В	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	·朝の会の活用 ·週末の体調管理励行	4-(4)-⑤	・健康管理の励行	H28年3月	阿部	В	Α
	3	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理	<ul><li>・ファイリングの日の励行</li><li>・文書管理の適正化</li></ul>	1-(5)-(1)	- 業務処理の効率化	H28年3月	阿部	В	Α
A 業 務	4	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・朝礼・終礼の効果的運用 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-⑦	・課内の情報共有	H28年3月	阿部	В	Α
改善	5	社会教育活動推進の工夫改善	<ul><li>・第5期社会教育中期計画に基づく推進強化</li><li>・社会教育委員の意見反映</li><li>・教育振興基本計画の対応</li></ul>	10-① 基-施策29	・町の特色ある社会教育の推進	H28年3月	樋口	В	Α
	6	社会教育団体との連携強化	・文化協会への支援の方策検討	10-①	・団体主体による積極的な運営により、職員業務の簡素化	H28年3月	樋口	В	Α
	7	学習交流センターの運営と施設の充実	・図書の蔵冊数と施設設備の充実 ・指定管理者「NPO法人あそぶっくの会」活動支援	10-① 基-施策33	・入館者数、蔵書数、貸出冊数の増・町民の親しむ場づくり	H28年3月	樋口	В	Α
	8	ホームページ、ラジオニセコによる情報 発信力の強化	・体育館スケジュールの情報提供 ・課全体の各種行事の情報提供と放送依頼	基-施策28	・行事の周知 ・社会教育事業及び社会体育への 関心向上	H28年3月	阿部	В	Α
	1	社会教育推進	<ul><li>・社会教育委員会議の開催</li><li>・事業評価の実施</li></ul>	10-① 基-施策29	・社会教育の達成度の明確化・次年度への業務レベルアップ	H28年3月	樋口	В	Α
	2	文化財保護	<ul><li>・文化財保護審議会の開催</li><li>・文化財指定の検討</li><li>・有島周辺地域保全の検討</li><li>・埋蔵文化財事務(国営農地)</li><li>・縄文のまち協議会対応</li></ul>	11-① 基-施策32	<ul><li>・文化財保護伝承活動推進</li><li>・埋蔵文化財保護の確保</li><li>・歴史的文化保存の確保</li></ul>	H28年3月	阿部	В	A
	3	青少年教育実施	<ul> <li>・放課後子ども教室の実施</li> <li>・ヘリコプター体験搭乗の実施</li> <li>・青少年交流事業の実施</li> <li>・児童生徒対象芸術鑑賞会の実施</li> <li>・児童生徒作品展の実施</li> <li>・成人式の挙行</li> </ul>	10-① 基-施策29	・地域性を生かした豊かな心とたくましい身体の育成・趣味の開拓と自発的活動・成人としての自覚啓発・地域リーダーの育成が図られる。	H28年3月	樋口	В	А
	4	成人教育の実施	・PTA連合会事業支援 ・女性教育の協力及び指導 ・マキノ・ニセコ交流会活動の支援	10-① 基-施策29	・主体的に学び、生きがいある生活を 創造し、豊かな地域づくりに貢献する 成人への支援 ・地域教育力の活用と生きがいの確	H28年3月	樋口	В	А
	5	高齢者教育の実施	<ul><li>・寿大学の開催</li><li>・自治会組織自立への支援</li></ul>	10-① 基-施策29	・生きがいと自立心をもって社会に参加する高齢者活動の推進	H28年3月	伊藤(亜)	В	Α
B 施	6	家庭教育の充実	・家庭教育学級の実施 ・子供の正しい生活習慣の啓発 ・英会話教室(小学生向け)	10-① 基-施策29	・家庭での学習意欲の向上が図られる ・規則正しい生活習慣が身につく	H28年3月	樋口	В	Α
策	7	芸術文化の推進	<ul><li>・文化協会活動の支援</li><li>・発表機会の提供</li><li>・芸術文化の鑑賞機会の提供</li><li>・普及奨励</li><li>・社会教育団体と利用料金の検討</li></ul>	10-① 基-施策33	・豊かな感性や創造性を育む芸術文化の普及・啓発と主体的な活動への支援	H28年3月	小貫	В	Α
	8	海外留学事業	<ul><li>・留学生徒の募集及び決定</li><li>・学習目標の設定</li><li>・報告会の設定</li><li>・寄付先の開拓</li><li>・事業内容の見直し検討</li></ul>	9-③ 基-施策29	・国際化を迎え海外留学の経験の場の提供をする。 ・ライオンズクラブとの共催事業	H28年3月	伊藤(亜)	Α	А
	9	学習交流センターの活用	・図書の目的蔵書数達成と施設の充実 ・指定管理者「NPO法人あそぶつくの会」活動支援 ・学校図書ネットワークの活用 ・読み聞かせ機会の充実	10-① 基-施策33	・利用者・貸出冊数の増とボランティ ア活動の充実を推進し、図書に親し み、心豊かに、楽しく、有意義に暮ら せるまちづくりを図る	H28年3月	樋口	В	А
	10	学習交流センター施設向上の検討	・あそぶっくの会との協議	10-① 基-施策30	・町民憩いの場の創設 ・蔵書管理の効率化	H28年3月	阿部	В	Α
	11	保育教育機関との連携検討	・放課後子ども教室と学童保育所の取り組み内容の連携	15-④ 基-施策29	・子どもの安全確保 ・体験活動の場づくり ・地域教育力の活用 ・学校との図書連携	H28年3月	樋口	В	А
	12	図書·読書推進事業	<ul><li>・読書推進計画の実行</li><li>・蘭越町、真狩村との情報共有と連携</li></ul>	10-① 基-施策33	・子どもの生きる力を育む	H28年3月	伊藤(亜)	В	Α

#### 課・係名∶町民学習課スポーツ係

区分	) No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者		成状況
	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	<ul><li>・日常業務の見直し、点検の実施</li><li>・事務省力化の推進</li></ul>	2-(1)-⑤	・業務処理の効率化・マンネリ化の防止	H28年3月	阿部	В	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	·朝の会の活用 ·週末の体調管理励行	4-(4)-⑤	・健康管理の励行	H28年3月	阿部	В	А
	3	ファイリングシステム基準に 基づく公文書管理	<ul><li>・ファイリングの日の励行</li><li>・文書管理の適正化</li></ul>	1-(5)-1	・業務処理の効率化	H28年3月	阿部	В	Α
A 業務	4	来庁者及び電話への迅速な対応	・適正な机の配置の検討 ・課員全員の電話対応	2-(1)-①	<ul><li>・適正な対応の実践</li><li>・説明責任への対応</li></ul>	H28年3月	阿部	В	Α
務改善	5	課内職員の係を越えた機動的な業務分 担	・朝礼、スケジュール入力による仕事の把握	4-(3)-1	・課全体の連携と情報共有	H28年3月	阿部	В	Α
	6	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・朝礼・終礼の効果的運用 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-7	・課内の情報共有	H28年3月	阿部	В	А
	7	社会教育活動推進の工夫改善	<ul><li>・第5期社会教育中期計画に基づく推進強化</li><li>・社会教育委員の意見反映</li></ul>	10-① 基-施策29	・町の特色ある社会教育の推進	H28年3月	松澤	В	Α
	8	スポーツ活動推進と体育施設の整備充実	<ul><li>・町主催大会の実施</li><li>・体育協会活動支援</li><li>・体育施設の適正な管理</li></ul>	12-① 基-施策30・31	・健康増進と地域間交流 ・スポーツ振興による健康的で 明るいまちづくり	H28年3月	松澤	В	Α
	1	社会体育の推進	・社会教育委員会議の開催	10-①	・社会体育事業の達成度の明確化	H28年3月	松澤	В	Α
	2	スポーツ指導員の育成	・スポーツ推進員会議の開催 ・主催事業の企画と実施	12-① 基-施策31	・保健体育活動の推進 ・健康増進の意識向上	H28年3月	松澤	В	Α
	3	家庭教育の充実	・親子スポーツ教室の活動推進	12-① 基-施策31	・親子のふれあいとスポーツに親しむ・親子同士の交流	H27年8月	松澤	Α	Α
	4	保健体育(スポーツ)の推進	・児童生徒スキーリフト券事業 (シーズン券助成など) ・町主催体育大会の開催 (ふれあい町民運動会・ソフトボール大会・9人制バレーボール大会・児童生徒スキー大会) ・運動公園開幕スポーツ大会	12-① 基-施策31	・生涯にわたってスポーツに親しみ、 健康増進に努める意識を育む スポーツ活動の推進	H28年3月	松澤	В	А
В	5	体育施設維持管理	<ul> <li>・町営水泳プールの管理委託</li> <li>・陸上競技場の管理</li> <li>・町民運動場の管理</li> <li>・テニスコートの管理</li> <li>・総合体育館管理</li> <li>・運動公園管理</li> </ul>	12-① 基-施策30	・水泳プールの安全な管理と整備・パークゴルフ場芝保全と備品購入・運動公園管理委託	H28年3月	松澤	В	А
施策	6	体育施設充実、再整備の検討	・体育施設再整備の検討 (運動公園・プール・サッカー場・パークゴルフ場・町民グラウンド・総合体育館等) ・運動公園管理棟の改修、活用の検討 ・老朽化施設の点検 ・老朽施設や器具類の検討 ・利用料金の検討	12-① 基-施策30	<ul><li>・体育施設の安全性の確保</li><li>・体育施設の利便性の向上</li><li>・将来の体育施設の計画的立替</li><li>・利便性の高い施設の提供</li><li>・技術の向上</li></ul>	H28年3月	松澤	В	Α
	7	スポーツ団体の育成	<ul><li>・スポーツ団体の備品整備</li><li>・指導者の育成</li><li>・大会参加支援</li><li>・体育団体の利用料金の検討</li></ul>	12-① 基-施策31	·利用者の利便性の向上 ·技術の向上	H28年3月	松澤	В	A
	8	スポーツ合宿誘致の検討	<ul><li>・スポーツ合宿誘致の対象検討</li><li>・町内スポーツ団体との調整</li><li>・誘致に必要な備品等の検討</li><li>・コミュニティセンターの活用</li></ul>	12-② 基-施策30	・スポーツ交流の実現 ・高度な技術に触れる場の提供	H28年3月	阿部	В	Α
	9	生涯スポーツ活動の推進	<ul><li>・日本ハムファイターズとの連携協力</li><li>・専門家による子どもたちへのスポーツ指導</li><li>(野球少年団・サッカー少年団を重点)</li></ul>	基-施策31	・専門的な知識と技術の取得 ・指導者やリーダーの育成	H28年3月	松澤	В	А

課・係名∶町民学習課有島記念館係

責任者:課長 阿部信幸 担当係長:係長 樋口範幸

							担当床五	· / / / /		<u>, —                                     </u>
区分	; ;	Nο	職務目標	職務内容	計画体系 A 新行革計画	期待される	完了時期	主とな る	目標達	成状況
	<u>'</u>	110	(主な職務)		B 総合計画	成果·指標	ואל נייו ניים ל	担当者	9月	3月
		1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	<ul><li>・日常業務の見直し、点検の実施</li><li>・事務省力化の推進</li></ul>	2-(1)-⑤	・業務処理の効率化 ・マンネリ化の防止	H28年3月	阿部	В	Α
		2	職員の健康管理 【必須項目】	·朝の会の活用 ·週末の体調管理励行	4-(4)-(5)	・健康管理の励行	H28年3月	阿部	В	A
		3	ファイリングシステム基準に基づく公文 書管理	<ul><li>・ファイリングの日の励行</li><li>・文書管理の適正化</li></ul>	1-(5)-①	・業務処理の効率化	H28年3月	阿部	В	Α
A			来庁者及び電話への迅速な対応	<ul><li>・適正な机の配置の検討</li><li>・職員全員の電話対応</li></ul>	2-(1)-①	<ul><li>・適正な対応の実践</li><li>・説明責任への対応</li></ul>	H28年3月	阿部	В	Α
``		5	議内城貝の係を越えに機動的な耒務分 49	・朝礼、スケジュール入力による仕事の把握	4-(3)-1	・課全体の連携と情報共有	H28年3月	阿部	В	Α
業 務		6	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・朝礼・終礼の効果的運用 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-7	・課内の情報共有	H28年3月	阿部	В	Α
改善善		7	社会教育活動推進の工夫改善	<ul><li>第5期社会教育中期計画に基づく推進強化</li><li>社会教育委員の意見反映</li></ul>	10-① 基-施策29	・町の特色ある社会教育の推進 ・魅力ある有島記念館の検討	H28年3月	樋口	В	Α
			有島記念館の展示内容の改善と資料の 充実	<ul><li>・企画展・特別展・主催事業の充実</li><li>・施設内外の適正な管理</li></ul>	11-② 基-施策34	・来館者の増員 ・有島武郎資料館としての充実 ・町民の交流施設の検討	H28年3月	伊藤	В	А
		9	有島記念館運営委員会の設置	•有島記念館運営全体	11-② 基-施策34	・魅力ある有島記念館の推進	H28年3月	阿部	В	А
		10	ラジオニセコの活用	・有島武郎の紹介 ・有島記念館の紹介 ・企画展・特別展の見所紹介	11-② 基-施策28·34	・有島武郎ファンの掘り起こし ・有島文化の継承がなされる ・学習機会の提供	H28年3月	伊藤	В	А
		1	有島記念館のあり方、施設利用の検討	<ul><li>・有島記念館運営に関する検討</li><li>・有島記念館と地域連携の検討</li></ul>	11-② 基-施策34	<ul><li>・地域の歴史や有島武郎文学の普及</li><li>・地域の有島記念館活用</li></ul>	H28年3月	樋口	В	А
В		2	有島周辺地域保全	•有島記念館周辺整備検討	2-(3)-③ 11-② 基-施策34	・有島周辺、農場景観の保全が図ら れる	H28年3月	樋口	В	А
施	į	3	有島記念館事業	<ul> <li>・有島公募絵画展の実施</li> <li>・魅力ある企画展・特別展の開催</li> <li>・ホームページの活用</li> <li>・収蔵品の管理</li> <li>・関係施設との連携</li> <li>・文化イベントの実施</li> <li>・企画展の実施</li> </ul>	11−② 基−施策34	・魅力ある有島記念館として来館者の増と有島文学の普及・発信の拠点としての充実を図る	H28年3月	伊藤	В	А
		4	有島記念館施設の検討	・老朽箇所の改修検討 ・休憩・軽食などの検討	2-(3)-(3) 11-(2) 基-施策34	・特色ある記念館の存続と未来への施設伝承がされる	H28年3月	樋口	В	А

課・係名∶学校給食センター

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画	期待される 成果·指標	完了時期	主とな る 担当者		成状況
				B 総合計画				9月	3月
А	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・定型業務の見直し、確認、工夫改善	2-(1)-⑤	・給食従事者の連携と業務効率化	H28年3月	高田	В	A
業 務	2	職員の健康管理 【必須項目】	・社会保険による生活習慣病予防健診の実施	4-(4)-(5)	・調理員の安定的業務の遂行	H28年3月	高田	Α	Α
改	3	・給食費の見直しの検討	・給食費の家庭負担の適正な軽減検討	3-(4)-2	・安心した子育て環境	H28年3月	高田	В	Α
善	4	・朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・毎日朝、夕及び随時の報告、連絡、確認	4-(6)-(7)	・業務情報の共有 ・報告、連絡、相談の徹底	H28年3月	高田	В	Α
	1	・食材の安心、安全の確保	<ul><li>・食材産地の選定、選別の徹底</li><li>・地物食材の提供</li></ul>	(9)-(2)	<ul><li>・安全な給食の提供</li><li>・保護者の不安の解消</li></ul>	H28年3月	高田	В	A
	2	・栄養士の配置	・H23に退職した後継栄養士の安定的な配置	(9)-②	・共同調理場としての安心、 安定した給食の提供	H28年3月	高田	В	Α
	3	・調理員の充実	・経験の浅い調理員増による給食調理の実践不足の解消と向上	(9)-②	・安定した給食調理と、 安全な給食の提供	H28年3月	高田	В	Α
	4	・食育教育の推進	・栄養教諭による児童生徒への食育教育の実施	(9)-2	・健全な食生活の実践	H28年3月	高田	В	Α
В	5	•給食費収納対応	・収納管理の徹底 ・滞納を発生させない取組み	(9)-2	・給食費の公平・適正な負担の確保	H28年3月	高田	В	Α
施	6	・日常的な衛生管理の徹底	<ul><li>・調理員の日常的な衛生確認</li><li>・衛生研修の実施</li></ul>	(9)-2	・食中毒の予防 ・安全な給食提供	H28年3月	高田	В	Α
一策	7	•給食費免除制度導入実施	・本年度より実施の免除制度の円滑な運用	(9)-(2)	・子育て家庭の支援及び保護者等の 負担に転嫁することのない食育の推	H28年3月	高田	Α	Α
	8	・アレルギー対応	・学校、保護者との連携による対応	(9)-(2)	・安心安全な給食摂取	H28年3月	高田	В	A
	9	・給食運搬車の購入	・効率的な給食運搬車の更新購入	(19)-(5)	・学校給食の安全・衛生的かつ、 効率的な配送	H28年3月	高田	Α	Α
	10	・施設、設備の維持管理	・計画的な施設、設備の維持管理	(19)-⑤	・施設の長寿命化 ・衛生管理の適正化	H28年3月	高田	В	А

区分	\ No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画 B 総合計画	期待される _ 成果·指標	完了時期	主とな る 担当者		成状況
	1	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・職員間での業務確認	2-(1)-⑤	・職員との連携 ・保育記録等、業務内容の検討	H28年3月	佐藤	В	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・職員の健康状態の把握 ・健康診断等の早期受診	4-(4)-(5)	・業務内容の把握 ・業務分担、協力体制の整備	H28年3月	酒井	В	D
A	3	朝礼の実施等課内の情報共有	<ul><li>・業務確認の徹底</li><li>・職員会議での情報の共有・確認</li><li>・月反省での職員の問題意識の共有</li></ul>	4-(6)-⑦	・情報共有 ・業務の共通認識及び迅速化	H28年3月	酒井	В	А
業務改善	4	執務環境管理	・ファイリングシステムのルールの励行	2-(1)-①	・情報の適正管理 ・文書管理条例の遵守	H28年3月	島﨑	В	Α
	5	施設の管理運営の効率化	・老朽化に対する適切な維持管理	2-(3)-①	・老朽化に伴う施設寿命の維持	H28年3月	島﨑	В	А
	6	保育資質・技能の向上	<ul><li>・先進地視察の実施</li><li>・外部講師による研修</li><li>・職員の積極的な研修参加と全体交流</li></ul>	4-(5)-⑦ 基-施策1	・保育業務における資質の向上	H28年3月	佐藤	В	А
	7	保護者(利用者)の意見反映	<ul><li>・保護者の意見の聴取</li><li>・必要な改善の即時実施</li><li>・保護者アンケートの実施</li></ul>	4-(6)-4 基-施策10	・保護者の意見を反映した保育の運営	H28年3月	酒井	В	А
		施設増築に向けての運営方針・保育内 容検討と増築に向けた工事の実施	<ul><li>・保育環境の見直し</li><li>・適正な職員数の精査</li><li>・実施設計発注</li><li>・造成工事発注</li><li>・関連制度の調査・研究(財源確保含む)</li></ul>	— 15-④ 基一施策1	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	H28年3月	佐藤	В	D
	1				園生活(子どもの安全確保)  ・保育スタッフの   効率的配置(負担軽減)	H28年3月	島﨑	В	Α
	2	保護者に対する情報の提供及び懇談会 の実施	・園便り、クラス便り等の内容充実 ・クラス、全体懇談会の定期的開催 ・個人懇談の実施	15-④ 基-施策10	・保護者との意思疎通 ・保育の充実	H28年3月	佐藤	В	А
	3	特別支援体制の充実	<ul><li>特別支援研修への積極的参加と特別支援の理解を図る。</li><li>教育支援会議との連携</li></ul>	9-① 基-施策15	・特別支援に対する研修 ・個別指導計画の検討 ・フェイスシート活用と小学校との連	H28年3月	佐藤	В	Α
	4	小学校との交流と円滑な接続と継続性 の確保	・各小学校等の連携 ・園児と児童との交流	教育計画 目標1-2	<ul><li>・授業参観の実施</li><li>・教職員の意見交換</li><li>・合同研修</li></ul>	H28年3月	酒井	В	Α
В	5	地域との連携	・中・高校生、寿大学等地域との交流	教育計画 目標2−8	・地域との連携及び保育資質向上	H28年3月	佐藤	Α	Α
施	6	園児の健康管理	・園児の健康管理状況の把握 ・フッ化洗口の実施	13-③ 教育計画 1-④	・園児の健康管理	H28年3月	佐藤	В	А
策	7	ALTの活用・インターナショナルスクール との交流	・ALTによる2歳児以上クラスとの交流 ・インターナショナルスクールとの児童の交流	9-③ 基-施策35	・国際化に対応した教育	H28年3月	酒井	В	D
	8	地元産食材の確保	・町内における年間を通じた地元食材の確保 ・センター菜園での食材確保	15-④ 基-施策5	・安心・安全な食材の確保	H28年3月	酒井	В	Α
	9	保育料の年度内納入及び滞納保育料の 収納対策	・定期的な督促 ・個別相談	19-② 基-施策10	<ul><li>・公平な保育料の納入</li><li>・保育財源の確保</li></ul>	H28年3月	島﨑	В	А
	10	研修内容充実	<ul><li>・平成29年度研究大会に向けた取り組み</li><li>・研究テーマ設定に向けての研修</li><li>・各種研修への積極的参加</li><li>・研修会参加後の内容共有</li><li>・保育料改定</li></ul>	15-④	・保育の資質向上	H28年3月	佐藤	В	D
	11	子ども・子育て新制度の取り組み	- 幼稚園就園奨励費の見直し - 保育時間等検討 - 認定子ども園の検討	15-④	・今後の保育業務に向けた資質向上	H28年3月	島﨑	В	Α

区分	ì No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系 A 新行革計画	期待される _ 成果・指標	完了時期	主とな る 担当者		成状況
A業務改善	1	  定型業務の見直し、工夫  【必須項目】	・職員間での業務確認	B 総合計画 2-(1)-⑤	│  ・職員との連携  ・保育記録等、業務内容の検討	H28年3月	青木	9月 B	3月 A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・職員の健康状態の把握 ・健康診断等の早期受診	4-(4)-⑤	・業務内容の把握 ・業務分担、協力体制の整備	H28年3月	酒井	В	Α
	3	執務環境管理	・ファイリングシステムのルールの励行	2-(1)-①	・情報の適正管理 ・文書管理条例の遵守	H28年3月	島﨑	В	Α
	4	朝礼の実施等課内の情報共有	<ul><li>・業務確認の徹底</li><li>・職員会議での情報の共有・確認</li><li>・月反省での職員の問題意識の共有</li></ul>	4-(6)-⑦	・情報共有 ・業務の共通認識及び迅速化	H28年3月	酒井	В	Α
	5	広報・ラジオニセコによる情報発信強化	・支援センターでの行事等連絡の情報発信	4-(6)-③ 基-施策1	・子育て講座等育児に関する情報共有	H28年3月	青木	В	Α
В	1	支援拠点事業「おひさま」の開設及び充実	<ul><li>・子育て中の親子の交流</li><li>・子育ての相談</li><li>・子育ての情報交換</li><li>・アンケートの実施</li></ul>	15-① 基-施策1·10 教育計画 目標1-1	・親子交流の設定等の子育て支援	H28年3月	青木	В	А
	2	子育て支援の充実	・一時保育事業の実施 ・休日保育事業の実施 ・センター増築・改築による子育て支援センターの運営時間の検討	15-④ 基-施策1 教育計画 目標1-1	・母親のリフレッシュでの預かり実施・就労、緊急時等の子育て支援 ・開園時間の延長	H28年3月	青木	В	D
	3	託児事業の実施	・託児事業の今後の方策	15-④ 基-施策1	・子育て中の参加希望者の支援	H28年3月	青木	В	Α
	4	出張遊び教室の開催	・川北・近藤地区への出張教室	15-③ 基-施策1	・地域の子育て支援	H28年3月	青木	A	Α
施策	5	育児団体の育成	<ul><li>・ボランティアの育成</li><li>・シルバー子育てサポートの検討</li></ul>	15-③ 基-施策1	・地域の子育て支援	H28年3月	青木	В	D
	6	他の機関等との連携	・保健師との連携事業の実施・あそぶっくとの交流連携	15-③ 基-施策1	・子育て支援、交流の促進	H28年3月	青木	В	Α
	7	子育て講座の内容充実	・読み聞かせ、ストレッチ、トールペイント、漬物講習、 人参堀り、親と子の性などの多彩な講習会の実施 ・地域の方にも理解してもらえる講座の実施検討	15-① 基-施策1 基-施策10	・子育て支援 ・保護者間の交流 ・子育てに対する地域の理解	H28年3月	青木	В	Α
	8	次世代育成	・妊婦、母親と高校生との交流	15-① 基-施策1 基-施策10	・生命の尊さや育児への期待	H28年3月	青木	В	Α
	9	次世代育成支援対策行動計画の推進	<ul><li>・地域子育て支援拠点事業の実施</li><li>・一時保育事業の実施</li></ul>	2-(2)-③ 基-施策1 基-施策10	・国の子育て等推進計画に基づき 財源補償を基にした支援策	H28年3月	島﨑	В	Α